

官

報

號外

大正九年七月十一日 日曜日

印 刷 局

第四十三回 帝國議會衆議院議事速記錄第八號

大正九年七月十日(土曜日)午後一時九分開議

議事日程 第七號

大正九年七月十日 午後一時開議

第一 實業教育費國庫補助法中改正法律案(政府提出)

第二 鐵道敷設法中改正法律案(政府提出)

第三 大正九年勅令第百七十一號(承諾ヲ求ムル件)

第四 大正九年勅令第四十八號(承諾ヲ求ムル件)

第五 決議案(武富時敏君外五名提出)

○議長(奥繁三郎君) 諸般ノ報告ヲ致シマス

(原田書記官朗讀)

一時九日政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

大正四年法律第十六號中改正法律案

一今十日政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

大正七年度豫備金支出ノ件

大正七年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件

大正七年度特別會計豫備金支出ノ件

大正七年度豫備金支出ノ件

大正七年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件

大正七年度豫備費支出ノ件

大正七年度豫備費支出ノ件

大正七年度帝國鐵道特別會計積立金支出ノ件

大正九日議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

著作権法中改正法律案

提出者 鳩山 一郎君

四國循環鐵道完成二關スル建議案

提出者 原田佐之治君

水野吉太郎君

官報號外 大正九年七月十一日(明治二十五年第三種郵便物認可)

衆議院議事速記錄第八號 議長ノ報告

高山 長幸君

林 穀陸君

木下成太郎君

久慈 貫一君

田中 定吉君

三善 清之君

赤田 瑞一君

池田猪三次君

蓮井 藤吉君

大林 森次郎君

阪上 貞信君

西村 有馬秀雄君

岡 海原 順次君

河上 哲太君

高田 良平君

太田信治郎君

深見寅之助君

成田 栄信君

齊藤巳三郎君

山邊 常重君

矢野 丑乙君

坂本素魯哉君

渡邊 修君

赤田 瑞一君

大石 大君

竹内明太郎君

村田虎之助君

水野吉太郎君

阿豫鐵道池田川之江線敷設二關スル建議案

熊谷 直太君

渡邊 祐策君

納富 陳平君

國澤新兵衛君

秋本 喜七君

河上 哲太君

高田 良平君

大石 大君

下田 勘次君

松田 三德君

佐々木千秀君

大石 大君

前川 虎造君

河上 哲太君

水野吉太郎君

一今十日議員ヨリ提出セラレタル質問主意書左ノ如シ

大石 大君

荒川 五郎君

山邊 常重君

勞働立法二關スル質問主意書

鶴澤 總明君

北井 波治臣君

赤田 瑞一君

提出者 橫山勝太郎君

田中 善立君

井坂 益谷君

高田 信治郎君

小泉又次郎君

鈴木富士彌君

永井 作次君

大正九年鐵道敷設法中改正法律案委員若尾璋八君

鶴澤 總明君

矢野 丑乙君

井坂 益谷君

赤田 瑞一君

〔左ノ報告ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲三掲載ス〕

吉良 元夫君

石川 玄三君

横山金太郎君

〔左ノ報告ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲三掲載ス〕

龍野周一郎君

井上 剛一君

橋口 秀雄君

一今十日常任委員補闕選舉ノ結果左ノ左シ

山移 定政君

伊藤 高草美代藏君

守屋松之助君

第二部 懲罰委員

中倉万次郎君

波多野喜右衛門君

宇野 勇作君

三木武吉君(手島鉄司君補闕)

長谷川宗治君

伊藤 龍野周一郎君

武田徳三郎君

豫算委員

中西六三郎君(鶴澤總明君補闕)

菊川 政亮君

安原仁兵衛君

豫算委員

森田茂君(森田茂君補闕)

竹内明太郎君

古林 與六君

豫算委員

中西六三郎君(鶴澤總明君補闕)

金田平兵衛君

阿由葉勝作君

豫算委員

木村清三郎君

藤井 啓一君

小菅劍之助君

豫算委員

坪田十郎君

小山田信藏君

飯島信明君

豫算委員

川原 茂輔君

宮崎三之助君

守屋松一郎君

豫算委員

天春 文衛君

小菅劍之助君

喜七君

○鶴澤總明君 議長
○議長(奥繁三郎君)

鵝澤總明君

デアリマス、而シテ此管理局ハ内務省ニコサイマシテ、管理
金ノ總額ハ内地ニ於キマシテ一千二百十七万一千二百

○議長(奥繁三郎君) 登壇

起ル

○鶴澤總明君 勅令第百七十一號 同勅令第四十八號
ノ委員會ノ經過及結果ノ御報告ヲ致シマス此勅令百七
十一號ハ平和條約ノ第二百九十七條ニ依リマシテ帝國
臣民ノ獨逸ニ對スル——獨逸人ニ對スル金錢債務ノレカ
ラ獨逸國版圖内ニ在リマスル裁判所ノ請求權、ソレカラ千
九百十四年七月三十一日以後戰爭ニ參加セザル前ニ於キ
マシテ、獨逸官憲ヨリ被リマシタル一私人ノ損害、此三ツノ
モノニ對シマシテ、一般損害賠償ノ原則ト云フモノハ闊
係ナシニ特別ニ私人ノ損害ノ賠償ヲ許スト云フ此條約ノ
規定ニナシテ居リマシテ、此平和條約ノ第二百九十七條ノ
規定ニ依リマスル支拂方法ノ爲メニ、勅令第百七十一號
ト云フモノガ發布サレタ次第ニアリマス此勅令ノ内容ハ
固ヨリ法律事項ヲゴザイマシテ、此中ニ規定一致サレテ居
リマスコトハ、即チ此第一條ニ於キマシテ、獨逸國人又ハ法
人ニ屬スル政府ノ管理財產ヲ以テ、平和條約第二百九十
七條ニ規定スル所ノ我國人ノ損害ノ賠償ノ支拂ニ充ツル
ト云フ事項ニナルノアリマス此案ニ就キマシテ例ヘバ内
務省ニ特殊財產管理局ト云フモノガゴザイマシテ、之ニ居
出ヲスル、或ハ特殊權利審查會ニ於キマシテ選任致シマ
シタル鑑定人ノ評價三從フ或ハ此特殊權利審查會ニ審查ヲ
請求スル所ノ機關、或ハ又賠償請求ノ目的ヲ直チニ財產
回収ニ依テ達スル場合ノ規定ソレカラ特殊權利審查會ニ送
組織及審査ニ關スル事項ハ、大正九年ノ勅令第百七十三
號等ニ於テ規定セラレテ居ルノアリマス、ソレカラシテ此
勅令ノ第十二條ニ依リマスル事件ヲ管轄スル機關ニ、賠
償請求ニ關スル所ノ請求ニシテ理由アリト云フ場合ニ送
ルコトノ出來ル其機關ハ、ドウ云フモノアルカト申シマス
レバ、日獨混合裁判所ノ其裁判所ガ任命スル仲裁人、前
「スウェイス」ノ大統領「ギュスター・ファドール」ト云フノ人選任
スル所ノ仲裁人、斯ウ云フ機關ガ出來テ居リマシテ、之ニ
送ルト云フヤウナ點ノ規定ニナシテ居リマス、勅令ニアリマス
ナルノゴザイマシテ、其第一條ニ政府ハ獨逸國、奥地利
洪牙利國若ハ土耳其其國ニ屬シ又ハ其ノ國人若ハ法人ニ
末ニ承諾ヲ與フヘキモノト決シタル次第ニアリマス、審議討論ノ
委員會ニ於キマシテハ此勅令ニ對シマシテハ、審議討論ノ
此勅令第四十八號ハ是ハ所謂敵國人ノ財產管理法ニ
送ルト云フヤウナ點ノ規定ニナシテ居リマス、勅令ニアリマス
ナルノゴザイマシテ、其第一條ニ政府ハ獨逸國、奥地利
洪牙利國若ハ土耳其其國ニ屬シ又ハ其ノ國人若ハ法人ニ
スル財產ノ管理ヲヤリマシテ、此管理ニ依テ此百七十一條
ニ於テ受ケマスル支拂ノ金額ノ財源ヲ造ルコトニナル次第

ニ於テ管理ヲ致シマシタ、其總額ハ三千五百四十四万二千七百六十二圓、斯様ナ金額ニナツテ居リマシテ、更ニ特許ノ管理ガ總計ニ致シマシテ百七十七件、斯ウ云フコトニナツテ居リマシテ、日本人ノ受ケマシタ損害及債權ハ、大略一千萬圓ト云フコトニナルサウデアリマス、ソレ故ニ管理財產ノ中ニ於テ内地ニ在ルモノニ就キマシテ、一万圓以下ハ解除ヲ致シ、一万圓以上ハ五割ノ解除ヲスル、其餘分ヲ以テ尙ホ損害ノ支拂ニ十分デアルト云フ譯ニナツテ居ルノデアリマス、此所謂管理ガ勅令第四十八號デゴザイマシテ、此勅令ノ内容ニ就テハ、委員會ニ於テハ別ニ異議ハゴザイマセヌ、但シ此勅令ハ前年度ニ於テ同一ノ内容ヲ以テ、大正八年勅令第三百四號上云フモノガ公布セラレテ居ルノデアリマス、然ルニ此大正八年ノ勅令第三百四號ハ、既ニ第四十二議會ニ於キマシテ、衆議院ニ於キマシテハ承諾ヲ與ヘマシタクレドモ議會解散トナリ、貴族院ニ廻シテ居リマスニ貴族院ハ停會トナリマシテ、委員會ニ於キマシテハ承諾ヲ與フルト云フコトニナリマシタガ、貴族院ノ全體ノ承諾ヲ得ズシテ其儘ニナツテ居ルト云フヤウナコトニナツノデゴザイマスカ、政府ニ於キマシテハ、此大正八年ノ勅令第三百四號ノ將來效力ヲ失フ旨ノ勅令ヲ出シマシテ、更ニ此事項が將來ニ必要デアルト云フ所カラ致シマシテ、大正九年勅令第十八號ト云フモノノ發布シタト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、ソコデ此勅令發布ノ形式ニ就キマシテ、或ハ大正八年勅令第三百四號ガ、却テ効力ヲ有シテ居ルモノデハナイカト云フヤウナ點ニ就テノ御議論が出来タノデアリマス、之ニ對シマシテ政府ハ先例ガニツアル、確カ明治二十三年ト明治三十一年カト思ヒマシタガ、其先例ノニツアル中ノ新ラシイ方ノ先例ニ依テ、勅令第三百四號ノ場合ハ、矢張承諾ヲ得ザルモノト云フコトニ該當スルト認メテ、將來ニ効力ヲ失ハシメテ、此第四十八號ヲ提案シタモノデアル、斯ウ云フヤウナ説明ニナツテ居ルノデアリマス、而シテ委員會ニ於キマシテハ内容ニ就テモ、亦之ヲ承認スルト云フコトニ就テモ異論ハゴザイマセヌガ、憲政會ノ横山勝太郎君カラ致シマシテ、此勅令ノ前例ヲ踏襲致シマシタル點ニ就テ、希望ノ意見ヲ本會議ニ述ベタイト云フコトノ申出ガアリマシタ、而シテ此二案ハ一括シテ承諾ヲ與フベシト云フコトニナツタ次第デゴザイマス、此段御報告ニ及ビマス(拍手起ル)〇横山勝太郎君 唯今委員長カラ御報告ノアリマシタ通り、本案ニ就テ一言述ベテ置キタイト思ヒマス、發言ヲ御許シヨ頤ヒマス

○議長（横山勝太郎君）登壇、拍手起立

○横山勝太郎君 極メテ簡單ニ我黨ノ意見ヲ述ベテ置キ
タイト考ヘマス、御承知ノ如ク緊急勅令ヲ議會ニ提出致シ
マシテ、我ガ衆議院ハ之ヲ可決ヲ致シマシタ所ガ、不幸ニシ
テ本年二月二十六日衆議院ノ解散ニナリマシタガ爲メニ、
本案ハ遂ニ議會ニ於テ承諾ヲ得ル能ハズシテ、政府ハ將來
ニ向テ其ノ效力ノ無キコトヲ公布サレマシタ、此故ニ勅令
第百七十一號ニ就テハ、何等ノ意見ハ無イノデアリマスガ、
勅令第四十八號ニ就キマシテハ、聊カ爰ニ疑問ガアルノデ
アリマス、此點ニ就テハ諸君御承知ノ如ク、學者ノ唱フル所
ハドチニモ議論ガアリマス、次ニ議會ニ提出シテ、單ニ一
院ニ於テ承諾ヲ得テモ、他ノ一院ニ於テ承諾ヲ得ザリシ場
合ニ於テハ、其緊急勅令ハ效力ヲ失フモノデアルト云フ學
說ガアリマスト同時ニ、依然トシテ斯ノ如キ緊急勅令ハ、效
力ヲ存續スルモノデアルト云フ學說ガアリマス、先例ヲ按ズ
ルニ唯今委員長カラ報告ニナリマシタ如ク、明治二十四年勅
令第四十六號新聞紙取締ノ件ト申シマスル緊急勅令ハ、
同年ノ十一月ノ議會ニ提出ニナリマシタガ、衆議院ノ解散ヲ
セラレタ爲メニ、其次ノ議會ニ提出シタル例ガアリマス、此
先例ノ根據ハ單ニ衆議院ニ於テ之ヲ承諾スルノ意志ヲ表
示シテモ、解散ニ依テ貴族院ノ同意ヲ得ザリシ如キ場合ニ
於テモ、尙ホ緊急勅令ハ效力ガアルト云フ學說ヲ採リマシ
タカ故ニ依然効力アルモノトシテ次ニ議會ニ提出ヲ致シ
タノデアリマス、之ハ反シテ明治三十一年勅令第二十一號
選舉取締ノ件ト申シマスル緊急勅令ハ、同年ノ議會事未
了ノ中ニ衆議院ノ解散ニナリマシタガ爲メニ、政府ハ直チ
ニ將來ニ向テ其ノ效力ヲ失フト云フコトノ勅令ヲ出シマ
シタ、而シテ次ニ議會ニハ之ヲ提出シナカダノアリマス、
最近ノ先例ト致シマシテハ、寺内内閣ノ時代、即チ大正
七年ノ八月十六日ニ臨時緊急ノ必要アリトシテ、同年勅
令第三百二十四號ヲ以テ米穀收用令ナル緊急勅令ヲ發
布致シマシタ、此緊急勅令ガ第四十一議會ノ擧頭ニ於テ
提出セラレマシテ、衆議院ニ於テハ之ヲ承諾ヲ致シタノデア
リマスガ、貴族院ニ於テ議會未了ノ儘議會ハ散會ヲスルコ
トニナリマシタガ爲メニ、緊急勅令モ亦將來ニ向テ効力ヲ
失フト云フ勅令ヲ政府ハ出シマシタ、此先例ハ明治三十一
年ノ先例ヲ襲踏シタルモノト思ハレマス、今回恰モ此勅令
四十八號ニ就キマシテ、同様ノ問題ニ接著致シマシタ、此
故ニ吾々ハ政府當局ニ向テ種々質問ヲ致シタノアリマ
スガ、政府ノ答辯ハ要スルニ憲法第八條第二項ノ解釋モ、
將來ニ向テ效力ヲ失フト云フ事柄ヲ發布スル方ガ適當デ
アルト認メル併シ議論ノアルコトハ、致方ハナイガ、解釋上

マス、緊急勅令ヲ政府ガ全責任ヲ以テ發令スルト云フ事柄ハ、當然ノ事デゴザイマセウカ、併ナカラ憲法第八條ノ所謂緊急勅令ナルモノハ、帝國議會閉會ノ場合ニ於テ臨時常命令ニアリマス、此非常命令ノ規定スル所ハ、御承知ニアリマス所ノ、立法事項ニ關スルモノデゴザイマスルが故ニ、此立法事項ニ關スル事柄ヲ變則ノ方法ニ依テ帝國議會ノ機会ヲ無クナサシムルト云フ事柄ハ、憲法ノ原則ニ對シテ、甚ダ私ハ不當ノ事デアルト存ジマスカラモ、將來斯ノ如キ事柄ガ頻々トシテ起ラザル、コトヲ希望致シテ、政府當局ニ此事柄ヲ警告ヲ致シテ置ク次第ニアリマス（拍手起立）

○岩崎勤君　日程第三及第四ヲ一括シ、委員長報告ノ通り承諾ヲ與ヘラレントヲ望ミマス（拍手起立）

〔賛成「賛成」ノ聲起ル〕

○議長（與繁三郎君）　岩崎勤君ノ發議ニ御異議ハアリマセヌカ

〔「異議ナシ」「異議ナシ」ノ聲起ル〕

○議長（與繁三郎君）　異議ナシト認メマス、仍テ二案トモ承諾ヲ與フルコトニ決シマシタ——日程第五決議案ヲ議題ト致シマス——此際諸君ニ希望致シマス、本案ハ本日ニ於ケル重要ナル日程ニアリマスルカラ、雙方共靜ニ聽取ラシテ、其演説ノ徹底スルヤウニ希望致シマス

○三木武吉君　雙方トハ誰ヲ言フノデスカ雙方トハ……

○議長（與繁三郎君）　賛成反対ヲ言フノデス（拍手スル者アリ）——武富時敏君

第五　決議案（武富時敏君外五名提出）

決議案　右決議ス　決議

衆議院ハ現内閣ヲ信任セス

〔武富時敏君登壇、拍手起立〕

○武富時敏君　諸君、私ハ決議案提出ノ理由ヲ極メテ簡單ニ説明ヲ致シマス、原内閣ノ成立致シマシタ以來、殆ド二年ニ近イコトニナシテ居リマス、内閣ノ壽命トシテハ、此二年ニ近イ年月ハ餘りニ短イトハ申サレマセヌ、此餘り短クモナイ年月ノ間ニ、原内閣タルモノハ、抑、國家ノ爲メニ何ノ施設スル所ガアツカ、吾ニ見ル所デハ實ニ無イ、（ノウ）ト呼フ者アリ拍手スル者アリ）——モ見ルベキ所ハ無イ、唯タ苟モ政黨ノ擴張ニ利用セラル、問題ニ就テハ

第五 決議案(武富時敏君外五名提出)

衆議院ハ現内閣ヲ信任セス
右決議ス

決議案
決議
衆議院ハ現内閣ヲ信任セス
右決議ス

例へば鐵道ノ如キ、或ハ學校ノ如キ、或ハ港灣ノ如キ、或ハ道路ノ如キ是等ノ事ニ就テハ、種々百端其計畫ヲ怠ラナカニダヤウデアルガ、此世界ノ大變化ニ當ツテ居ル時局ニ必要ナル國家内外ノ政務ニ對シテハ、未だ曾テ一モ施設ヲシタコトハ無イ（拍手起ル）斷じシテ無イノアル、此天下ノ時局ニ方々テ國家内外新ニ施設ヲ要スル問題ハ、種々百端ノ多キアルニモ拘ラズ、更ニ之ニ向ツテ手ヲ觸レ、ダコトガ無イト申スノハ、即チ原内閣ハ此時局ニ際會シテ、國家ノ重キヲ倚ヒ、輔弼ノ責ニ任ズルニ足ラザルコトヲ自ラ證明スル（拍手起ル「ノウー」ト呼フ者アリ）是ハ唯夕消極的ノ無爲無能ニ止リマスカ、原内閣ハ單ニ消極的ノ無爲無能ニ止ラズ今日マデ其成立以來、内外ニ向ツテ惡政ヲ繼續シテ居ル其事柄ヲ、一々茲ニ枚舉スルハ殆ド遑ガナイ（拍手起ル「ノウー」ト呼フ者アリ）ソレ故ニ單ニ其大ナルモノニ就テ申セバ、第一時代ノ要求タル普通選舉ニ反対ヲシタ（拍手起ル「ノウー」）「武富老イタリ」「下レ」ト呼フ者アリ其他發言スル者多シ○議長（奥繁三郎君）・靜ニ…

○武富時敏君（續）凡ソ人文ノ進ムニ伴テ、民衆ノ智識ガ月ニ年ニ進歩スルト云フコトハ無論ノ事デアリマス、而シテ民衆ノ勢力ガ月ニ年ニ盛大ヲ加ヘル上云フコトモ、自然ノ趨勢ニアリマス、況ヤ世界大戰ノ結果ニ依テ勃興シテ來タ所ノ、此民衆ノ勢力ト云フモノハ、何物モ之ヲ防グコトハ出來ナイ（拍手起ル）既ニ防グコトガ出來ナイ以上ハ、之ヲ善導シテ、其規律アリ、節制アル働ク國政ノ上ニ現サシムルヨリ外ニ、仕様ガナイト思フノデアリマス、此規律アリ節制アル働ク國政ノ上ニ伸ヘシムルニハ、即チ此普通選舉ノ方法ヲ措イテ外ニハ無イノデアル（拍手起ル）若シモ此勃興シ來ル所ノ勢力ヲ抑壓スルコトヲ企テタナラバ、或ハ國家ノ安寧ヲ害スル虞ナシトモ限ラズ、此危害ヲ除キテ、民衆ノ意思ヲシテ普ク國政ノ上ニ疏通セシムルコトヲ圖ケ、國家ノ平和ヲ維持スルハ即チ普通選舉法デアル、之ニ反対シ、剩ヘ此問題ヲ名義ニシテ、此議會ヲ必要モ無キニ解散シタカ、何ノ必要アツテ解散シタカ、原總理大臣ハ自ラ此議會ニ於テ、普通選舉法ヲ否決サレル、多數ヲ得ラレナイト云フコ

來ナイデアリマセウガ、一方ノ議會ノ解散ハ、政友會ノ擴張ヲ圖ル最好ノ便利ナルノアリマスカラ、普通選舉ノ此問題ヲ捉ヘテ、政友會ノ擴張ヲ圖ルガ爲メニ、自家ノ政綱ノ第一ニ掲ゲテアル國防ノ充實ヲ、犠牲ニ供シテ顧ミナイモノアリマス、然ラバ則チ原内閣ハ、唯ダ自己ノ黨派アルヨトヲ知テ、國家ノ利害ヲ顧ミニマイモノト謂ハナケレバナラヌ、此自派擴張ノ爲メニハ、國防ノ充實モ、其他總テ國家百端ノ施設モ、之ヲ捨テ弊履ノ如ク顧ミガルモノナル（拍手起ル）而モ近來ノ經濟界ノ混亂ハ如何アル、此經濟界ノ混亂ハ果シテ何人ノ罪ナルカ、過日大藏大臣ハ此議場ニ於テ何ト言ハレタ、今日ノ經濟界ノ混亂ハ、投機熱ノ勃興思惑ノ勃興、資力不相當ナル事業ノ擴張、過度ノ取引、是等ノモノが盛ニ起ツタ爲メニ、其反動ノ結果トシテ今日ノ經濟界ノ混亂ハ起ツタ、斯様ニ説明シテ居ル、其通りアリマス、全ク其ノ通り、併ナガラ此投機熱ノ勃興、思惑ノ勃興、思惑取引ノ勃興、是ハ何ニ因テ起ルモノアリルカ、唯ダ偶然ニ起ルモノアリマセヌ、畢竟政府ガ放漫ナル財政策、殊ニ通貨政策ヲ過ダタル結果ガ、物價ハ益、暴騰ニ暴騰ヲ加ヘテ、何ノ事業ヲ企テ、モ、多少ノ利益ガ無イコトハナイト云フヤウナ世ノ中ニタノムノアリマスカラ、盛ニ世間ニハ投機熱ガ勃興シ、資力不相當ノ取引ヲスル、或ハ思惑吸引ヲスルト云フコトガ盛ニナッタノアリマス、此思惑取引モ投機取引モ皆ナ結果ニアリテ、其原因ハ政府ノ放漫ナル財政策アル、物價ノ調節ヲ過リ、通貨ノ調節ヲ過ダタル是ガ原因アル、此原因アリテ、始メテ此結果ヲ來シタノアリマスカラ、今日ノ財政界ノ混亂ハ、大藏大臣ノ白ニ依テ、即チ此内閣ノ罪ナリト云フコトヲ斷言シナケレバナラヌ、若モナラバ、今日ノ經濟界ノ混亂ト云フモノハ無論ナカタノアル、然ルニ之レ有ラシメタルノハ、即チ政府ノ放漫ナル財政策ノ致ス所デアリマスカラ、今日ノ經濟界ノ混亂ハ、即チ原内閣ノ爲セル所ノ罪デアルト吾々ハ断ズル、内政ニ於テ既ニ此通り、外交ノ事ニ至ラテハ、殆ド孤立無援ノ地ニ我國ハ陷ランアル、原内閣ノ成立以來外交ノ事、外務當局ハ其折衝悉テシツ、アル、況ヤ殊ニ西伯利問題ニ至ラテハ、原内閣成立以來ノ其措置ト云フモノハ、一定ノ方針更ニ無ク、其措置ク機宜ヲ過リ、列國ノ侮ヲ受ク、殊ニ益、列國ノ誤解ヲ深カシメ今日列國ノ間に、殆ド孤立無援ノ地ニ我國ハ陷ランテシメ、莫大ノ國帑ヲ費シ、我忠勇ナル軍隊ニハ、少ナカラザル犠牲ヲ出シ、日本帝國ノ爲メニモ露國ノ爲メニモ、何等ノ成功ヲ收ムルコトナクシテ、唯ダ羸チ得タルモ

ノハ列國ノ誤解ト、其上ニ露國內ノ反感、殊ニ露國過激派ノ激烈ナル敵愾心ヲ挑發シタノデアル（拍手起ル）其結果ガ即チ先般ノ「三コライエフスク」、大慘虐事件トナシテ現レタノデアル（拍手）即チ西伯利ニ對スル、其處置宜シキヲ失タガ爲ニ此ニコライエフスク大慘虐事件ヲ惹起シタノアル（拍手起ル）アル之ヲ惹起シタニ就テハ、陸軍若クハ海軍ニ於テ、作戰上其計畫ニ齟齬アリヤ否ヤ、或ハ外務當局ノ居留民ニ對スル、其處置ノ當ヲ失スルモノアリヤ否ヤト云フガ如キ事ハ是ハ自ラ別ノ問題デアル、ソレハ別ノ問題、又此古今未會有ノ大慘虐事件ヲ惹起シタニ之ニ對スル善後ノ處置ニ至テモ、是セ別問題、唯ダ此大慘虐事件ヲ惹起シタル者ハ、何人デアルカト云ヘバ、原内閣デアル（ヒヤー）斯ノ如ク内外ニ對シテ惡政——否ナ寧ロ吾ミノ曰カラ見レバ罪惡デアル、此罪惡ヲ累ヌテ居ル内閣、而カモ此所ニハ其最モナルモノヲ數ヘタノデアルカ、已ニ五箇條アル、此五箇條ノ中ノ一ツガ有テモ、内閣ノ交迭ニ値スルモノデアル（ノウノウ）ヒヤー「拍手」況ヤ此五大罪ヲ累ヌタル上ハ、一日モ安ンジテ責任ノ地位ニ立ツコトハ出來ナイ筈デアル（拍手）殊ニ最初ニ申シマシタ通りニ、此世界ノ變化ニ際シテ、此大變化ノ時局ニ處シテ、國政ヲ料理スルノ技倅更ニ見ルベキモノガ無イ、況シヤ其上ニ此内外ニ對スル五大罪惡ヲ累ネ居ル以上、宜シク原内閣タル者ハ、自ラ省ミテ速ニ罪ヲ闇下ニ謝スベキモノデアルト吾ハ信ズル、是レ即チ吾ミガ本案ヲ提出スル所以ノ理由デアリマス（拍手）○議長（奥繁三郎君）大岡育造君

○議長(奥繁三郎君) 大岡育造君

右九

活モ不安定ニ陥テ居ル、勞働問題モ起テ居ル「ストライキ」ハ頻發スル、是ガ單ナル勞働者間デナクテ、官吏ノ間ニモ不平モ起ルベキ苦アルノニ、實際ハ島田君ノ言フ所ニ依レバ、吾ニ同志及同志ト同ジ團體ノ外ニハ共鳴スル者ガ無イ、是デハ此議會ト云フモノダ、新シイ政治ノ出來ル筈ノモノデハナイカラ、改造ヲシナケレバナラヌト云フ、此改造論ヲ屢々、繰返ヘサレタノアリマス、私ハ當時ノ演説ノ記憶モアリマスケレドモ、尙ホ念ノ爲メニ其要點ヲ書抜イテ置キマシタ、二月十四日ノ島田三郎君ノ演説デアリマス、此議會ニ若シ自由ノ投票ヲ許スナラバ、議會ノ中ニ先ツ此聲——國民ノ不平ノ聲ヲ揚ゲル者ガ多數デナケレバナラヌノニ、不幸ニシテ我同志並ニ同志ノ御方ノ集團ダケガ此聲ヲ揚ゲテ、他ノ御方ハ是ニ共鳴セラレガルガ如キ形勢ノアルト云フコトハ、最早議會ハ改造ノ時期ニ進ニ、行ダト私ハ思ヒマス、斯ウ云フ演説ノ趣意ヲ繰返シテ申サレタ、私ハ洵ニ御同感デ、密ニ憲政會ノ諸君ニ敬意ヲ表シタノアリマス、而モ島田君ハ此改造ヲ行フニ直接ノ行動ヲ避ケテ、立憲的ニ其效果ヲ得タイト申サレタノアリマス、「其通り」ト呼フ者アリ議院ヲ改造スルニ是ダケノ御熱心ガアルト云フコトハ、既ニ十分ノ御用意ガ反對黨ニハアルモノト見エル、斯カテこそ眞ニ大政黨ノ位置ヲ占メラレル、尤モノ事デアルト密ニ敬意ヲ表シタノアリマス、「ノウ」とト呼フ者アリ抑、直接行動ヲ避ケテ議院ヲ改造スルニハ、ドウ云フ事ヲスレバ宜イカト申セバ、普通選舉ヲ斷行シマスルノモ其一法デアリマス又解散ヲ断行スルノモ亦其一法デアリマス、「ノウ」とト呼フ者アリ、拍手)議院改造ヲ平和的ニ之ヲ實行スルニ方々テノ「ソノ途ガ憲法的ニアル、即チ俄ニ普通選舉ヲ断行シテ、是マデ改良ヲ加ヘタ其選舉法ヲ行フコトヲモ待タズシテ、又解散ヲ断行スルノモ其一法デアリマス、「ノウ」と必急激ニ之ヲ行フト云フノモ非常手段ノ一ソデアル、之ヲ必シモ私ハ非常ニ咎ルノデナイカ、吾ニハ左様ナ急激ナル手段ニハ與セズシテ、國民ニ其可否ヲ問ウテ見ルノ手段ヲ執ルガ宜イト思ウタノアリマス、(何人ニ可否ヲ問フノダ)「黙レ」「ヤカマシイ」「武吉黙レ」ト呼フ者アリ)全體唯今武富君ノ御演説ニ依テモ、時勢ノ要求ニ反イテ選舉權ノ——普通選舉ノ断行ヲ拒ンダト云フコトヲ以テ、彈劾ノ理由トセラレタノアリマス、普通選舉ノ要求ガ時代ノ要求デアルナラバ國民ニ之ヲ聽イテ見ル方が更ニ大切ナ遣口デアル(拍手)此場合ニ——此場合ニ方ガテ(議會ニ聽イテ見ロ)ト呼フ者

(ア)議會ニ聽イタナラバ——議會ニ聽イテ見タナラバ、二三位キハ提出者ノ方ガ少數アツテ、此議會ニ——此議會ニハ邊ニ成立シテ已ム——成立セズシテ已ムベキ苦デアツタモノヲト云フ意味ノ御演説ハアツタノアリマスガ、是ハ私ハ少シ敬服シ矣ネル、(議論ヲ改良シ給ヘト呼フ者アリ)時代ノ要求ト云フ程ノ大ナル議論ガチヤ、吾ノ出シタノハ少數デアツテ、所詮通りハシナカダモノヲ、何故アンナニ重ク祝タカト言ハレルコトニ歸著スルノアリマス(拍手)苟モ國論ヲ代表シ、時代ノ要求ヲ提ゲテ立チナガラ、吾ノ實ハ少數デアツテ、(サワリダト呼フ者アリ)所詮解散ナドニ遭ハウトハ思ハナカダト云フコトニ歸著スルノアリマス、故ニ斯ノ如キ論法ハ、大ナル政黨ノ諸君トシテハ、自ラ之ヲ仰シヤラヌ方ガ蓋シ得策アラウト思ハレル、私ハ大概ノ事ヲ考ヘテモ見マシタケレドモ、自ラ議論ノ理由ガ此間ニ存スルモノデアリマス、故ニト云フコトニ由来スルノアリマス(拍手)馬スクレドモ、未ダ議院ノ法律トナダモソノチニ置イテ、直チニ普通選舉ヲ遂行シナカダノガ惡イト云フコトヲ言ハル、ト云フコトハドウ云フ理由ガ此間ニ存スルモノデゴザリト云フ計畫ヲ立て、遂行ヲ期スルコトハ、屢アルヤウニアリマスケレドモ、未ダ議院ノ法律トナダモソノチニ置イテ、直チニ普通選舉ヲ遂行シナカダノガ惡イト云フコトヲ言ハル、ト云フコトハドウ云フ理由ガ此間ニ存スルモノデゴザリマセウカ(拍手)ソレ程ニ大事ナモノナラバ、吾ノハ少數デアツモノヲト云フヤウナ、申セバ男ラシクナイヤウナ事ヲ以テ、而モ政府ヲ彈劾スル理由トスルニ至ッテハ、最モ不適當ナル事デハナカラウカト私ハ思フノアリマス(拍手起ル)頻リニ考ヘテ見マシタケレドモ、適例ヲ得マセヌ、タタツシ日露戰爭ノ當時ノ歴史ガ、稍之ニ似テ居ルヤウニアリマス、露西亞ハ圍匪事件ニ於テ大兵ヲ支那ニ繰出シテ、宜シク引クベキノ時期ニ引キモセズシテ、隣國ヲ壓迫シテ居ル、旅順港ノ前ニハ艦隊ヲ武裝シテ砲門ヲ開イテ、戰鬪用意十分ノ形式ヲ備ヘテ陣取テ居リナガラ、日本ヨリ砲擊ヲ受ケタ時ニ、吾ニハマダ宣戰ノ布告ヲ致サナイノニ、突然ニヤラレタト申シタ事ガアルノアリマス(拍手起ル)露西亞ニハ真ニ宣戰ノ意ハ無イ、實ハ威カシ位井ア通ス積リテ居タト云フコトヲ、露西亞程ノ大國ガ世界ニ向テ泣言ヲ申シタ、其當時ハ頗ル國民ノ囂ヲ佑ウタモノアリマス(憲政會顏色ナシト呼フ者アリ、拍手起ル)故ニ其數ノ足ル尼ラヌト云フヤウナコトハ争ハズニ、國家ノ改良ヲ爲スニハ、斯様ナル問題ヲ議スルガ宜イト主張シタ以上ニ、其主張ニ權威ヲ與ヘル爲メニ、吾ノ主張ハ解散サヘシナケレバ、彼ノ時ハ通タモノブト言ツテ、始メテ論理ガ徹底スルト云フ譯ニナルアリマス(拍手起ル)而モ解散ニ遭ウタト云フコトヲ以テ、頗ル不平ヲ鳴ラサレテ、而モ普通選舉ヲ力説シテ、之ニ依テ多數ヲ得ヤウト云フ御勉強ハ甚ダ薄カタト云フコト私ハ申ノアリマス(拍手起ル)但シ都會ニ於テハ、普通選舉ヲ標榜セラレタル議員カ多數ヲ占メラレタト云フコト

ニ依テ、進歩シタル國民ハ、普通選舉ヲ希望シタルコトガ判ルデハナイカト云フ御説モアル、尤モ一理アルノアリマス併ナガラ、ソレガ果シテ議員候補者ノ力説ノ方ノ力ガアツカ、綿密シカト言ハレルコトニ歸著スルノアリマス(拍手)苟モ國論ヲ代表シ、時代ノ要求ヲ提ゲテ立チナガラ、吾ノ出シタノハ少數デアツテ、(サワリダト呼フ者アリ)所詮解散ナドニ遭ハウトハ思ハナカダト云フコトニ歸著スルノアリマス(拍手)且ツ都會ニ於ケル斯ノ如キ論法ハ、大ナル政黨ノ諸君トシテハ、自ラ之ヲ仰シヤラヌ方ガ蓋シ得策アラウト思ハレル、私ハ大概ノ事ヲ考ヘテモ見マシタケレドモ、自ラ議論ノ理由ガ此間ニ存スルモノデゴザリト云フコトハドウ云フ理由ガ此間ニ存スルモノデゴザリマスケレドモ、未ダ議院ノ法律トナダモソノチニ置イテ、直チニ普通選舉ヲ遂行シナカダノガ惡イト云フコトヲ言ハル、ト云フコトハドウ云フ理由ガ此間ニ存スルモノデゴザリマセウカ(拍手)ソレ程ニ大事ナモノナラバ、吾ノハ少數デアツモノヲト云フヤウナ、申セバ男ラシクナイヤウナ事ヲ以テ、而モ政府ヲ彈劾スル理由トスルニ至ッテハ、最モ不適當ナル事デハナカラウカト私ハ思フノアリマス(拍手起ル)頻リニ考ヘテ見マシタケレドモ、適例ヲ得マセヌ、タタツシ日露戰爭ノ當時ノ歴史ガ、稍之ニ似テ居ルヤウニアリマス、露西亞ハ圍匪事件ニ於テ大兵ヲ支那ニ繰出シテ、宜シク引クベキノ時期ニ引キモセズシテ、隣國ヲ壓迫シテ居ル、旅順港ノ前ニハ艦隊ヲ武裝シテ砲門ヲ開イテ、戰鬪用意十分ノ形式ヲ備ヘテ陣取テ居リナガラ、日本ヨリ砲擊ヲ受ケタ時ニ、吾ニハマダ宣戰ノ布告ヲ致サナイノニ、突然ニヤラレタト申シタ事ガアルノアリマス(拍手起ル)露西亞ニハ真ニ宣戰ノ意ハ無イ、實ハ威カシ位井ア通ス積リテ居タト云フコトヲ、露西亞程ノ大國ガ世界ニ向テ泣言ヲ申シタ、其當時ハ頗ル國民ノ囂ヲ佑ウタモノアリマス(憲政會顏色ナシト呼フ者アリ、拍手起ル)故ニ其數ノ足ル尼ラヌト云フヤウナコトハ争ハズニ、國家ノ改良ヲ爲スニハ、斯様ナル問題ヲ議スルガ宜イト主張シタ以上ニ、其主張ニ權威ヲ與ヘル爲メニ、吾ノ主張ハ解散サヘシナケレバ、彼ノ時ハ通タモノブト言ツテ、始メテ論理ガ徹底スルト云フ譯ニナルアリマス(拍手起ル)而モ解散ニ遭ウタト云フコトヲ以テ、頗ル不平ヲ鳴ラサレテ、而モ普通選舉ヲ力説シテ、之ニ依テ多數ヲ得ヤウト云フ御勉強ハ甚ダ薄カタト云フコト私ハ申ノアリマス(拍手起ル)但シ都會ニ於テハ、普通選舉ヲ標榜セラレタル議員カ多數ヲ占メラレタト云フコト

二依テ、進歩シタル國民ハ、普通選舉ヲ希望シタルコトガ判ルデハナイカト云フ御説モアル、尤モ一理アルノアリマス併ナガラ、ソレガ果シテ議員候補者ノ力説ノ方ノ力ガアツカ、綿密シカト言ハレルコト、憲政會ノ御議論ハ、私共ノ待構ヘタ議論トハ違フト申上ダル外ナイノアリマス(憲政會顏色ナシト呼フ者アリ)現ニ綿絲ノ甚ダ暴騰致シマシタ時ニ方ツテ、綿絲ニ關スル貿易ヲ制限シマシタ、即チ綿絲ノ輸出ニ制限ヲ認シタモノナリト言ハル、此議論が又考モノアラウト思フノアリマス、即チ三圓程度ノ選舉権ヲ以テシテハ、未ダ選舉人が少數デアルガ故ニ、稅ヲ撤廢シテ、大多數ニ選舉カナケレバ判ラスト主張セラル、ノデアルカ、此主張ハ立ツンデアリマス(拍手)更ニ、ノデアルカ、此主張シ、民衆ノナリト言ハル、此議論ハ畢竟ズルニ今日ノ内閣ヲ彈劾スルト云フニハ、少々不足デアルト云フコトヲ得タリト言ハレルハ、全國ノ投票ニ對スル頗ル少數ヲ以テ、多數ヲ壓シ得ルカノ如キ誤解ガアルノデハナカラウカト思フノアリマス(拍手起ル)故ニ是等ノ議論ハ畢竟ズルニ今日ノ内閣ヲ彈劾スルト云フニハ、云フモノハ相成ラズト仰セラレルノアリマセウカ、是ハ又如ス(拍手起ル)解散ヲシタ爲メニ國務ガ停滯オスル、或ハサウ云フコトガアリマセウ、然ラバ議會ノ政治ニ於テハ、解散トアル御方デアル(場合ガ違フト呼フ者アリ)故ニ何ノ場合デモ解散ヲスレバ、必ズ暫ク國務ノ或ル部分ハ、緩ウナント云フ位ノコトハ免レスモノアリマス、斯ウ云フコトハ餘リ咎メズニ、大勢ニ依テ解散位ヲ行ウテ、國論ヲ新タニ聽クノ雅量ヲ持タル、コソ、憲政會ノ憲政會タル所以テアラベナラヌノアリマス(拍手)カラ駄目ダト呼フ者アリ)尙ホ經濟問題ニ就テハ、流石ニ武富君ハ其本領ヲ以テ論ゼラレマシタケレドモ、之ニ要スルニ政府ノ放漫ナル政策ノ結果デアルト言ハレルノデ、屢々聽ク所ト違ハナイノアリマス、(違フノ違フゾト呼フ者アリ)元來今度ノ經濟界ノ幸運ト云フアリ)後カラ仰シヤイ(沿海州ヲ誰ガ占領シタ)取消セー(ト呼フ者アリ)

○議長(奥繁三郎君) 高田君——静ニ……

○大岡育造君(續) 然ルニ……(取消セー)ト呼フ者アリ)後カラ仰シヤイ(沿海州ヲ誰ガ占領シタ)取消セー(ト呼フ者アリ)

○議長(奥繁三郎君) 高田君——静ニ……

○大岡育造君(續) 相當ノ要地ヲ占領シテ英靈ヲ慰メルト云フコトハ、政府ノ宣言ノ中ニアルコトデアリマス……(誰ガ沿海州ヲ占領シタ)薩哈連州ト取違フナ(ト呼フ者アリ)

○議長(奥繁三郎君) 高田君——静ニ……

○大岡育造君(續) 是ニ於テ大體ノ事ハ御了承ト私ハ信ズルノアリマス(取消セー)ト呼フ者アリ)唯ダ爰ニ切ニ一言セナケレバ、ナラヌ事ハ、今度ノ取消セー(ト呼フ者アリ)靜ニオシナサイ——此度ノ悲惨ヲ……

○議長(奥繁三郎君) 静ニ……

○大岡育造君(續) 此度ノ悲惨ノ事ヲ……(誰ガ沿海州ヲ占領シタ)ト呼フ者アリ)相當ノ場所ヲ占領シテ居ル、是ガ十分ニ徹底シタ其時ニ於テ、役所ノ官吏ノ指圖デ物價ガ

ダケニシテ置キマス、既ニ此事ガ出来タ以上ニハ「老ボレ

テ間違ヘテハ困ルト呼フ者アリ」切ニ申上ゲル事ガアルノデ

アリマス、此悲惨事ハ畢竟政府ノ失策ノ爲メニ、喚起シタモ

「御同感デセウ」ト呼フ者アリ)私ハ是ハ實ニ容易ナラヌ事ト

思フノデアリマス、此問題ハ極テ重大ナル外交問題トナツ、

結了ヲ告グベキモノアリマス、然ルニ日本ノ不用意ノ爲メ

ニ、七百人ガ無残ナ死ヲ招イタト云フ決定ヲ以テ、政府ヲ

彈劾スルニ至ダナラバ、ソレハドウカト云ヘバ、外國ノ方面

カラ見レバ、斯ワナリハシナイカ、政府デ日本ノ自業自得ナリ

ト決定セラレタ(「ノウ」ト呼フ者アリ)其場合ニ於テ(ノウ

ウ)ト呼フ者アリ)日本ハ如何ナル損失ヲシナケレバナ

テヌト思フカ(拍手起ル)是ガ若シ今日ノ場合ノ如ク、之ヲ

打消シ得ルト信ズルナラ宣シイケレドモ、若シ之ヲ打消シ得

ズシテ若モ亦加藤君ガ外交ノ當面ニテモ當ダ時ニ、ソレハ

オ前方ノ自業自得ナハイカト貴メラレタ時ニ、日本ノ損

害ハ幾許デアルカト云フコトヲ考ヘナケレバナラヌ、故ニ兄

弟牆ニ閱グモ外、悔ヲ防グト云フハ此ニ在ル(拍手起ル)

○三木武吉君 議事ノ進行ニ就テ動議ガアリマス

(「賛成々々」ト呼フ者アリ)

○議長(奥繁三郎君) 諸君、靜ニ一今討論中デゴザイ

マスクレドモ、三木君カラ議事ノ進行ニ就テ發言ヲ求メラレ

マシタカラ、其席ニ於テ發言スルコトヲ許シマス

(「議長公平」ト呼フ者アリ)

○三木武吉君 唯今大岡君ノ御演説中、我政府ハ沿海

州ヲ占領シテ、政策ノ一端トスルト云フ御言葉ガアッタヤウ

デアリマス、多分是ハ大岡育造君ノ誤解若ハ言達デアラウ

ト私ハ信ジマスクレドモ、今日ノ大岡君ハ衆議院議員、特ニ

政友會ノ一議員トシテ、大岡君デアルト同時ニ、外交調査

會ノ委員ト云フ重職ヲ帶ヒラレテ居ル大岡君デアリマス、

故ニ私ハ政府ノ聲明シテ居ル事柄ト異リタルコトヲ、此議

場ニ於テ發言セラル、ト云フコトハ、大ナル帝國ノ威信ニモ

關スルコト、思フノデアリマス、故ニ私ハ大岡君ハ自己ノ發

言ニ誤ガナイト云フナラバ差支ゴザイマセヌガ、誤ガアルト云

フナラバ、即刻直チニ訂正、若クハ取消ヲセラレンコトヲ望ニ

マス(「無用々々」ト呼フ者アリ)

○大岡育造君 私ハ沿海州ト申シタ、ソレハ古イ沿海州

デ、今日ノモノヲ指スノデアリマセヌ

○議長(奥繁三郎君) 濱田國松君

○三木武吉君 議長(「無用々々」古イ沿海州ハ何處ニ

在ルノダ(「ト呼フ者アリ)

(濱田國松君登壇)

○濱田國松君 諸君、私ハ茲ニ提出セラレマシク現内閣不信任決議案ニ就テ、賛成ノ理由ヲ述ベテ見タイト存ズ

ルノデアリマス、我等國民黨員ハ、現政友會内閣ガ一昨年十月成立致シマシタ當初ニ於キマシテハ、現内閣ガ一種ノ

政黨内閣デアルト云フ意味ヲ歓迎ヲ致シマシテ、本員等ハ

内閣ノ執ラル、政策政務ニ就キマシテハ、是々非々主義ノ

公平ナル態度ヲ以チマシテ、近頃マデ同情ヲ寄與致シタモ

ノデアリマス、然ルニ當議會ニ於キマシテ、茲ニ此不信任ヲ

唱ヘナケレバナラナイト申シマスコトハ、洵ニ遺憾ノ至リデア

リマスルガ、是ハ現内閣ノ方針ノ誤レル結果デアリマスルカラ

テ、沟ニ致方ノナイ事デアラウト存ズルノデアリマス、本日ハ

賛成反対何レモ演説ヲセラル、方ガ多イヤウデアリマスルカ

ラ、成ルベク簡単ニ演説ヲ致シタイト存ズルノデアリマス

(「簡單ニ願ヒマス」其通り)ト呼フ者アリ)本員等ノ賛成ヲ

致シマスル不信任案ノ要目ハ、第一ハ現内閣ガ時代ノ要

求ニ係ル普通選舉ヲ拒マレタコトガ第一、第二ハ其結果

ニ依テ不當ノ解散ヲ試ミラレタコトガ第二、第三ハ

經濟政策ヲ誤ラレタ責任、第四ハ外交ノ失敗ノ責任、第五

ハ對西伯利政策ノ誤謬、並ニ之ニ基ヅク所ノ尼港問題ノ

責任デアリマス、是ヨリ簡單ニ分類的ニ此責任問題ヲ論ジ

テ見タイト存ズルノデアリマス(「謹聽」ト呼フ者アリ)先別

大岡君ハ島田君其他ノ述ベラレタル、此普通選舉改進云

云ト云フ事ニ就テ、御辯駁ガアラレタヤウデアリマスガ、承リ

マシタ所、是ハ言葉ノ意味ニ於テ、多少雙方ノ諒解ヲ缺カ

レタ庚モアルカノヤウニ存ズルノデ、事何レニ致シマシテモ、

私ハ立憲政治ノ基礎トナルベキ普通選舉問題ヲ論ズルニ

就テ、彼ノ言葉此ノ言葉ト云フヤウナ、言葉尻ヲ捉ヘテ論ジ

テ、前議會ニ於キマシテモ、私共ノ深ク之ヲ感ジタ所デアリマ

ス、斯様ナ國政ノ基本トナルベキ立憲政治ノ基礎トナルベ

キ、國民ノ選舉問題ヲ論ズルニ就テハ、各政黨政派トモ、政

府ト云ハズ、在野黨ト云ハズ、最モ國家ノ高處大局ヨリ議

テナラバ、即刻直チニ訂正、若クハ取消ヲセラレンコトヲ望ニ

マス(「無用々々」ト呼フ者アリ)

アリ)今日ノ事局ハ事々ジク申上ゲルマデモナイ、世界大戰

亂ノ後ヲ承ケマシテ、世界ノ事物ハ有形無形一切ノ物ヲ舉

ゲテ、總ア大革新ノ風潮ノ下ニ立テ居ルモノアリマス、帝

國ハ國運ノ進歩ニ依リマシテ、世界ノ強國ノ班ニ列シテ居

ルト云フ以上ハ其國家ノ立場ヨリシテ、此世界的風潮ヲ

免ル、コトハ出來ナイト思フノデアリマス、果シテ然ラバ此

世界大變革ノ大影響ニ依テ、今帝國ニ於テ如何ナル事ガ

大問題ニナツテ居ルカト云フコトヲ考ヘテ見マスルト、第一ハ

諸君ノ常ニ苦慮研究セラル、所ノ國民思想ノ問題ニアリマ

ス、國民ノ思想ノ問題ハ、諸君モ御承知ノ如ク、戰後此思

想問題ニ非常ナル動搖ヲ來シマシテ、其事柄ハ我立國以來

未だ曾テ斯ノ如キ時代ニ遭遇シタコトハ、恐ラクアルマイト

思フノデアリマス(「其通り」ト呼フ者アリ)速ニ此國民思想

ノ統一善導ヲ圖リマシテ、其安定ヲ求メルコトガ國家ノ基

礎ヲ確ムル上ニ、最モ喫緊ノ事デアラウト存ズルノデアリマ

ス(「拍手スル者アリ」更ニ生活問題ニ就テ論ズレバ、國民ノ

各階級ハ生活問題ノ絶叫ヲ致シテ、其安定ヲ要望致シテ居

ルノデアリマス此安定ヲ求ムルノ前提ト致シマシテハ、生産ト

分配、資本ト勞力、有ユル經濟問題ノ調査ヲ研究致シマシ

テ、一日モ早ク其解散ヲ圖ラナケレバ、相成ラヌノデアラウト

存ズルノデアリマス、更ニ二人口ノ過剰、國民ノ食糧、國防軍

事ニ要スル所ノ材料、其他貿易物資ノ原料ヲ何レニ得ベキ

ヤヲ研究ヲ致シマシテ、是ガ融通利用ノ途ヲ研究シ、其大方針ヲ立テマスルコトハ、國防ノ上ニモ、國際ノ上ニモ、經濟ノ

上ニモ、有ユル政治ノ上ニモ、最モ喫緊ノ事デアラウト存ズ

ルノデアリマス(「拍手スル者アリ」)是等ノ諸問題ヲ大戰後

ノ緊要問題ト致シテ、確定スルト云フコトハ、內政的ニ研究

ヲ致シマスレバ、斯様ノ通リデアリマスルガ、對外ノ點ヨリ觀

察ヲ致シマスルナラバ、既ニ和平條約ハ締結セラレ、國際聯

盟ハ成立致シマシタケレドモ、世界ノ列強ハ、陰ニ陽ニ其國

防ヲ充實擴張致シテ居ルノデアリマス、是ハ公然ノ祕密テ

アリマス、カルガ故ニ我國ニ於テモ亦之ニ順應スルノ對策ヲ

立テマシテ、世界列強國防軍事ノ權衡ヲ圖シテ、世界ノ平

和ヲ維持スルノ策ヲ執ルコトハ、當然ノ事デアラネバナラヌ

ノデアリマス、以上列舉致シマシタル、或ハ對内的或ハ對外

事柄ニ就キマシテ、大戰後ノ今日ニ於テ、遺憾ナキ國策ヲ

立テヤウト欲シマスルナラバ、是ハ從來ノ如キ一部政治家、

一部國民ノ力ヲ以チマシテハ、到底此大事業ヲ成就スル

コトハ出來ナイト思フノデアリマス、宜シク政策ノ

基礎ヲ推擴メテ成ルベク、國民ノ多數ニ政治參與權ヲ與フ

ル、其反應下致シテ、國民ノ多數ヲシテ國家ニ對スル所ノ責

任觀念ヲ高メシタル(ヒヤー)ト呼フ者アリ)其效果ニ依

立テルノ外、目下ノ時局ニ適應シタル所ノ方法ト云フモノハ、恐ラク無カラウト存ズルノデアリマス、是ガ即チ本員等ノ我等ノ選舉論ハ、黨略ニモ因ハレテ居リマセヌ、全ク世界大戰亂ノ後ヲ承ケタル國家的見地ヨリ、雄大ニ偉大ニ此理想ヲ立て、居ル者ニアリマス、スルガ、之ニ對シテ現内閣ノ執ラル、立場ガ、如何ヤウノモノアルカト云フコトヲ考ヘテ見マスト云フト、現内閣ハ自ラ標榜シテ居ラル、ガ如クニ政黨内閣デアリマス、立憲政治ノ基礎ヲ少クトモ推擴メルト云フコトニ就テハ、帝國ノ内閣成立以來、此内閣ヲ以テ、最モ力多キ所ノ優良ナル内閣トスベキ性質ノモノアリマス、(其通り)「ヒヤー」ト呼フ者アリ)故ニ或ル意味ニ於キマシテハ、此普通選舉案ノ如キモノハ、現内閣ニ於テ萬難ヲ排シテ、之ヲ扶助贊同セラレルノデアラウト吾と豫期致シテ居タノデアリマス、然ルニ何事ノ現内閣ハ前議會以來極端ニ之グ實行ヲ拒マレルノデアスル是ハ種々此拒マル、理由ハアルヤウデアリマス、私ノ見聞スル所ニ依レバ、現内閣ガ此普通選舉案ヲ拒マル、理由ニ二ツアルヤウデアリマス、即チ――(内閣ガ拒ムノデハナイ、國民ガ拒ンデ居ルノダ)ト呼フ者アリ)近年選舉權ニ三園ニ引下ゲタノミデアルカラ、逮ニ今此納稅制限ヲ撤廢致スコトハ、急激ニ失スルカラ宜シカラヌト云フ時期ノ議論ソレカラ一面ニ於キマシテハ、地方官其他ニ訓示セラレタル場合、其他公開場ニ於テ、閣僚ノ方ニガ公表セラレタル議論ノ一部ヲ引用致シマスルナラバ、ドウモ階級ヲ打破スニ近キ意味ヲ含ンデ居ル、或ハ社會組織ヲ曾スニ近キ精神ヲ含ンデ居ル、斯ノ如キモノハ、所謂一種ノ危險思想ニ近キモノニアルカラシテ、根本理由、所謂絕對論ヲ以テ之ヲ否認シナケレバナラストト云フ理由ヲ、御吐キニナタ場合モアルカノヤウニ思フノデアリマス、前ノ程度ノ問題、時期ノ問題ハ、是ハ相對的ノ問題デアリマシテ、程度論デアリマス、後ノ階級打破、社會組織脅威ニ議論ハ根本論デアリマシテ、是ハ絕對論デアリマス、(ヒヤー)「拍手」は現内閣ノ諸公ニハ、賢明ナル方ニモアラル、ノデアル、原首相首メ何レノ方ニヨ御見セヌ、所謂知テ顧ミテ他ヲ言ウテ居ラレルノデアラウト、私

貰ヒタ━ト呼フ者アリ)何故ニ顧ミテ他ヲ言ハル、ノデアルカト云フコトニ就テハ、私共其事情ヲ捉ヘルコトが出来マフシガ、要スルニ何カノ事情ニ是ハ囚ハレテ居ラル、モノデアラウト存ズルノデアリマシテ、(黨略ニ囚ハレテ居ル)ト呼フ者アリ)現内閣ハ前議會ニ於キマシテ、此普選案ヲ口實ト致シテ、議會ヲ解散セラレタノデアリマス、是ハ甚ダ謂レナキ所ノ解説ニ理由アルト謂ハネバナラヌノデアリマス、原首相其他ノ御説明ニ依リマスルト、謂レノナイコトハナイ、正當必要ノ解散デアル——何故ニ必要デアルカ、何故ニ正當デアルカト云フコトヲ追窮シマスト、原首相ハ豫算委員會デアリマシタカ、貴族院デアリマシタカ、斯ウ云フコトヲ言ツテ居ラレルノデアリマス、反對論者普選反對論者ハ、前議會ニ於テ、普選賛成論者ヨリモ三十名ノ多數ヲ占メテ居ラノデアリマス、——議會ニ於テ三十名ノ多數ヲ占メテ居レバ、解散ノ必要ハ無イザヤニカ、三十名ノ多數ト云フコトハ、所謂普選否認ノ大勢ト云フモノガ、議院内ニ於テ確定ヲ致シテ居ラルノデハナイカ、斯ウ云フ事ヲ原首相ニ追窮ヲ致シマスト、原首相ハ之ニ對シテ言ハル、院内ニ於テ三十ノ多數ヲ縦シ制シテ居ラ所ダ、此一事ヲ以テハ未ダ國論ノ大勢ダトスルニハ足ラヌト思フ、故ニ解散ヲ致シテ國論ノ歸宿スル所ヲ、——何故デアルカ、前議會ニ於テ三十名ノ多數ヲ制シテ居ラモ、國論ヲ御認メニナルコトガ出來ナケレバ、今回ノ總選舉ニ於テ、縱シ政友會ガ二百八十名ノ多數ヲ占メラレテモ、必シモ普通選舉反對ト云フ國論ヲトスルコトハ出來ナイ、何故カ——何故カナレバ、二百八十名ト云フモノハ、四百六十四名デアルベキ衆議院議員ノ半數ニ、幾ラ超過シテ居リマスカ、二百八十名ト政友會ヲ假定スルナラバ、四百六十名ヲ以テモ、尙ホ國論ヲトスルコトハ出來ナイト云フ理窟ニナルデハナイカ(拍手)斯ノ如キ議論ハ、賢明ナル首相ノ御存ジナカルベキ筈ハナイノデアル、是ハ何ガ故ニ斯様ナル說ヲ爲サル、カト云ヘバ、解散ノ不當ヲ掩ハシガ爲メニ顧ミテ他ヲ言ハル、カラ、斯ウ云フ不徹底ナコトニナルノデアリマス(拍手)又:(モウ止セ)ト呼フ者アリ)止セト言ハルノハ誰方デアリマス、懲罰ノ發議ヲ致シマスゾ、笑聲(ヤダ)

見口「政友會顏色ナシ」演壇カラソンナ發議ヲスル人ガアリマスカト呼フ者アリ御同様ニ眞面目ニ討論ヲシャウト云フコトハ、德義上屢々試ミラレル、此頃ノ内約デハアリマセラレル、事ノ結果ハ何ニ納マシテモ、免ニ角眞面目ニ討論ヲシャウト云フコトハ、御互ノ申合デナイカ（拍手）止セト言ハル、ナラバ——貴方が議事ノ妨害ヲサレルノアリマスカラ、私ハ止メマスゾ（言葉尻ヲ取ルナ）ト呼フ者アリ止メマス、貴方ノ妨害ト云フコトヲ明ニシテ止メマス、サウシテ復々發言ヲ更メテ求メマスゾ（笑聲）言葉尻ヲ取ルモノナイ「ヤレー」ト呼フ者アリ

○議長（奥繁三郎君）其問題ナラバ、別ノ手續ヲ經ナケレバ許シマセヌ

○濱田國松君（續）議長、私ノ演説ヲ妨害スル者ガアリマス（男ラシキヤベシ）ト呼フ者アリ元來現内閣ガ前議會ヲ解散セラレタル理由ト云フモノハ、左様ニ閣僚ノ辯明サル、ガ如ク、尤ラシキ解散ノ理由ト云フモノハ一モ無イノデアル、是ハ前議會ニ列席ヲセラレタル諸君ハ、明ニ御承知デアル、ダラウ、私ハ其消息ト動機ヲ茲ニ申上グル所ノ勇氣ヲ持テ居ル、元來前議會ニ於キマシテハ、政友會ト云フ數ヲ保テ居ラレタノデアル、所ガ赤尾某ノ懲罰事件ト、所モノハ百六十數名ヲ持タレタノデアル、是ダケデハ議員ノ半數ヲ占メラレル勢力ガ無カタノデアル、就テハ中立俱樂部ノ一部ガ之ヲ援ケテ、僅ニ前議會ニ於テハ、カツニ半数ヲ保テ居ラレタノデアル、所ガ赤尾某ノ懲罰事件ト、所得稅ノ税率修正程度論ノ爲メニ、此中立俱樂部モ亦、政友會ノ黨議ナシ從スルモノナイト云フ問題ガ起シタノデアリマス、此懲罰事件ノタメニ政府ガ苦痛ヲ感ゼラレタコトハ、最モ深キ程度ノモノデアルダラウト思フ（拍手起ル）所得稅ノ修正論ニ於テモ、重要ナル國防ノ財源ノ法案デアリマスカラ、將ニ半數ヲ破ラントスル所ノ此委員會ノ形勢ニ就テハ、非常ニ苦痛ヲ感ゼラレタコト、私ハ思フノデアリマス、是ニ於テカ中立俱樂部ノ離反ガ大勢熱セザルニ先ダッテ、此名實ノ下ニ議會ヲ解散シテ、黨ノ擴張ヲ圖リ、我黨ノ議員ノ増加ヲ圖ルベシト云フノガ、眞ノ魂膽アツト云フコトハ明カデアリマス（拍手起ル）之ガ爲メニヤラレタノデアル、左様ナ事ガ詐リデアルカ、眞實デアルカ、口頭ノ争ヲ致シテ居レバ日モ是レ足ラナイノデアリマスガ、私ハ此事ニ關係アル政府ノ方ニ四十二議會ニ議席ヲ占メタ議員ノ其人ス、左様ナ次第ノモノデアリマスカラシテ、吾ニハ不信任ノ理由ニ第一ト致シマシテ、必要ナル普選ノ實行ヲ拒ミ、仍

テ以テ不當ノ解散ヲ行ヒ、重要ノ國務ヲ黨略ノ機性ニ供セラレタリト云フコトヲ呼フコトヲ憚ラヌ次第テアリマス(拍手起ル)第三ハ經濟政策(此時發言スル者多ク、議場騒然)私ハ妨害ノアル程徹底セヌコトヲ恐レマスカラ、益、長クヤリマス、妨害ヲ少ナケレバ辯論ガ進ミマス、妨害ガ多ケレバ何時間デモヤリマス、經濟政策ヲ誤ンテ財界ノ混亂ヲ招キタルコトハ現内閣ノ責任ノ第三トシテ數フルコトカ出來ヤウト思フノアリマス(此時發言スル者多ク、議場騒然)

○濱田國松君（續）歐洲戰亂中ニ一時好況ヲ呈シマシタ
ル所ノ我國經濟界ノ狀態ハ、世界ノ非常時ニ基シク所ノ一
時ノ夢幻的現象デアルト云フコトハ、何人モ争ノナイ所ノ事
實デアリマス、而シテ此大ナル變調ノ下ニ大ナル反動ガ來
ルベキコトハ、何人モ豫ノ豫期致シテ居タ所ニアリマス、故
ニ大正七年ヨリ本年ノ初ニ至ルマデ、貴族院一部ノ人ニヨ
首メト致シテ、我等在野政黨ノ多數ハ、現政府ノ當局ニ
向テ、屢々經濟上ノ警告ヲ試ミタノニアリマス、即チ通貨ヲ
縮少スルゴトノ緊急ナルコトヲ警告致シタノニアリマス、通
貨ヲ縮少シテ物價ノ調節ヲ圖リ、信用取引ノ擴張ヲ警メ、
更ニ進シテハ投機思想ノ旺盛ヲ抑ヘ、新事業熱ノ勃興ヲ
控ヘ、仍テ以テ將ニ來ラントスル所ノ經濟的反響ヲ未然
ニ豫防セヨト云フ警告ハ、啻ニ衆議院ノ一部デハアリマセ
ヌ、貴族院ノ多數モ、數回委員ヲ出シテ政府ニ警告ヲセラ
レタノニアリマス、然ルニ當時ノ大藏當局ヲ首メト致シマシ
テ、閣僚ノ多數ハ、飽迄モ樂觀ノ態度ヲ持タレテ、其執り來
タ所ノ放漫ナル經濟政策ヲ繼續セラレマシタガ爲メニ、遂
ニ急轉直下、今日ノ大恐慌ヲ喚起フルニ至リマシタ、此國
民ノ全部が受ケル所ノ經濟上ノ苦痛ト云フモノハ、取りモ
直サズ現内閣失政ノ結果デアリマス（拍手起立）深ク其責
任ヲ負ハルベキ筋合ノモノト確信ヲ致スノアリマス、第四
ニ尼港問題ヲ一言致シテ、演説ヲ終リタイト存ズルノニア
リマス、我忠勇ナル三百ノ軍人、敬愛スペキ四百ノ同胞、
是等ノ人ヒノ碧血ヲ以テ黒龍江畔ヲ彩リマシタル所ノ尼
港慘殺事件ハ、實ニ千秋ノ恨事デアリマス、又我國有史以
來、斯ノ如キ悲慘ナル、斯ノ如キ大ナル國辱ヲ受ケタルコト
ハ度々アルマイト思ヒマス（拍手起立）是ハ此問題ニ就テハ、
過日來屢々質問ヲ交換セラレマシタ人ヒノ意見ニ依テ、是
ハ對西伯利政策ノ不確立ヨリ起ル所、結果デアルト呼ブ
人アリ、用兵一部ノ人ノ責任デアルト論斷スル人モアルヤ
ウデアリマスカ、要スルニ何人ガ最モ冷靜公平ニ考ヘテモ、
是ハ現内閣ノ西伯利ニ對スル所ノ政策ノ無方針不確定
ド云フコトガ、是ガ原因ヲ爲シタト云フコトハ爭ヘ
ナイ事實デアル（拍手起立）現内閣ガ寺内内閣カラ

ズット繼續ヲ致シマシテ、西伯利ニ出兵ヲシタル名分目的ハ、之ヲ四ツニ分ツコトガ出來ルト思フノアリマス、第一ハ「チエック、スローヴァック」ノ救援、一轉シテ帝國ノ特殊地位ノ維持、即チ接壤地域ノ保護、交通ノ保障ト云フコトヲ目的トスルト云フコトガ宣明セラレテ居リマス、第三ニハ緩衝地帶ノ設定ヲ名目ト致シテ、撤兵ヲスルト聲明サレテ居ルノアリマス、其次ニ過般當局ヨリ宣明セラレマシタ所ノ、今回ノ撤兵ト云フコトニナルノアリマス、是ハ多クノ

三轉シ、四轉スルト云フ事態ガ、既ニ方針、不確定ヲ私
示シテ居ルデアラウト存ズルノデアリマス、成程第一ノ「チエ
ク、スローヴック」ノ救援ト申シマスルモノハ、此目的ヲ遂乞
ラレダニ違ヒナイノデアリマス、併ナガラ第二以下ノ帝國ノ
特殊地位ノ維持、緩衝地帶ノ設定ト云フコトハ、ドウ云フ事
事ニ結果ヲ著ケタノデアリマス、帝國ノ特殊地位ノ維持ト
云フコトハ、其内容ヲ分析スレバ、接壤地域ノ保護ト云フコト
ト、鐵道交通ノ保護ト云フコトガ、一部ノ内容ヲ形造ルノデ
アラウト信ズルノデアリマスガ、是ハ果シテ完全ニ帝國ノ特
殊地位ガ今日維持サレテ居ルカドワカ、不逞ノ朝鮮人、不
逞ノ支那人ガ過激派ノ一部ト陰ニ陽ニ提携ヲ致シテ、我
國境ヲ脅シテ居ルト云フコトハ、近時益々其度ヲ進メテ居ル
ノデアリマス、鐵道交通ニ致シマシテモ、決シテ今日安全ニ立
場ニ在ルモノデナインノデアリマスカラ、是等ノ事實ヲ綜合シ來
レバ、出兵ニ依テ、駐兵ニ依テ、帝國ノ西伯利ニ於ケル特殊
ノ地位ヲ維持スル實ハ舉^ツテ居ナイノデアル、我國ニ關係ノ
アル西伯利ノ治安ト云フモノハ、維持サレテ居ナイモノデアル
ラウト存ズルノデアリマシテ、若シモ此治安維持、接壤地域
ノ擁護ト云フコトガ目的デ、出兵セラレタモノデアルナラバ、
此目的ハ不成就ニ了^ツテ居ルト云フコトハ明言シナケレバナ
ラヌ、更ニ緩衝地帶、即チ中立地帶ノ設定ヲ以テ、今回撤兵
ノ名分トセラレルト云フコトデアリマスクレドモ、緩衝地帶
即チ中立地帶ハ、果シテ成立タノデアリマスカ、成立タヌノデアル
ナリマスカ、私ノ傳聞スル所ニ依レバ、「ウエルフネ」政府ニ
對シテ此緩衝地帶設定ニ就テハ、帝國ヨリ、種々ナル條件
ノ提出セラレタニ云フコトヲ承^ツテ居ル、如何ナル條件
デアルト云フコトヲ茲ニ明言スルコトハ致シマセヌガ、條件ヲ
提出セラレタニ云フコトハ事實デアル、其條件ハ「ウエルフネ」
政府ノ承諾スル所トナクノデアリマスカナラヌノデアリマス
カ、ナラヌノデアルナラバ、帝國政府ノ威信ニ掛ケテ提出シタ
ル條件ガ、微弱ナル「ウエルフネ」政府ノ承認ヲ得ナイニモ拘
ラズ、何ノ名分ヲ以テ帝國政府ハ軍隊ヲ撤兵セラル、ノデ
アリマスカ、何ノ名分ト何ノ名譽ヲ保^ツテ、撤兵セラル、ノデ
アルカ、堂々タル世^界列強ノ一タル帝國政府ガ、西伯利ニ

於ケル一時ノ臨時の政府、一時ノ政治的集團ノ爲メニ、愚弄セラレテマデ軍隊ヲ無意味ニ撤兵ナサル必要ガ何所ニアルカ、斯様ナ次第ニアリマシテ、從來出兵目的の主義ガ不確定デアリマスカラ、今回ノ撤兵モ亦不條理不面目ノ下ニ、此撤兵ヲシナケレハナラヌ運命ヲ喚起シタモノト存ズルノアリマシテ、是等ノ諸點ヲ綜合致シマスルナラバ、此西伯利ニ對スル現政府ノ主義方針ト云フモノガ、不統一ニアリ、不確定デアリ、其結果トシテ、無方針ト云フコトニナシテ居ルノデアラウト存スルノアリマス、此尼港ノ虐殺事件ハ、同僚ノ議員ヨリモ、西伯利ニ對スル根本政策ノ確立セザル、副產物アルトニ云フコトヲ言ハル、ノアリマスガ、實ニ其通りデアラウト思フノアリマス、何故カナレバ、尼港ノ虐殺事件ニ就テ、同僚ノ一部ハ質問演説ニ於テ、過日來碎氷船ノ隻數ハ何隻アルカ、軍用機ノ臺數ガ何百アルカト云フヤウナ、戰術ノ枝葉問題ニ就テ、質問應答セラル、方モアルヤウデアリマスケレドモ、私ハ事情ヲ取調ベルニハ必要ノ材料カモ存ツマセヌガ、政府ノ責任ヲ斷ズルニハ、斯様ナル瑣末枝葉ノ問題ヲ攻究調査スル必要ハナイト思フ、其根本ノ對西政策ガ確立セザルガ故ニ、其結果トシテ、軍隊ガ進退スペキ所ノ基礎トナルベキ、軍略用兵上ノ問題ガ確立シナイノガ基デアラウト存ズルノアル、如何ナル軍略ト雖モ、出兵ノ政策ハ併ハナイ軍略ト云フモハ無インデアル、故ニ現内閣ノ西伯利出兵ニシテ、自主的アルカ他動的アルカ、積極的アルカ消極的アルカ、此二一大方針ト云フモノガ内閣ノ胸中ニ確定致シマシタナラバ、大ナル軍略上ノ用兵問題ト云フモノハ、當然是ヨリ割出スコトガ出來ル、軍略上ノ問題が解決スルナラバ、之ニ伴フ戰術上ノ問題ハ、刀ヲ以テ竹ヲ割ルガ如ク、易々トシテ之ヲ解決スルコトガ出來ルノアルリマス、其結果トシテ軍用機ノ問題モ起り、碎氷船ノ問題モ起ラウ、要スルニ是等ノ問題ハ瑣々タル戰術ノ末ニ屬スル所ノ問題デアリマス、要スルニ尼港ノ殘虐ノ原因ハ、一言ニシテ申セバ、現内閣ノ對西伯利政策ノ不統一、不確立デモ、寺内内閣ノ當時ニ於テ嘗テ「タヒバ、定メラレタル貝加爾線ヲ以テ、軍略起點ト致スト云フコトニ就テ、現内閣ハ最後ノ決定ヲ與ヘラル、勇氣ト機敏ヲ缺カレタル爲メニ、延テ」此ニ港ノ殘虐事件ヲ生ムニ至ッタト云フコトヲ、斷言シテ宜カラウト思フ、斯様ナ次第柄ニアリマシテ、此場合ニ於テ、此貝加爾線ヲ以テ軍略起點ト致スト云フコトノ最後ノ決定ヲ、現内閣ガ無確定ニ附セラレタト云フ事ニ就テモ一言致シタトイト存ジマスカラ、枝葉ニ涉リマスカラ之ヲ省キマス、要スルニ以上辯論致シ、シタ通り、普通選舉ノ問題、解散ノ問題、經濟ノ問題、尼港ノ失敗問題、有ト有ユルモノヲ、ノアリマシテ、是等ノ諸點ヲ綜合致シマスルナラバ、此西伯利ニ對スル現政府ノ主義方針ト云フモノガ、不統一ニアリ、不確定デアリマスカラ、今回ノ撤兵モ亦不條理不面目ノ下ニ、此撤兵ヲシナケレハナラヌ運命ヲ喚起シタモノト存ズルノアリマシテ、是等ノ諸點ヲ綜合致シマスルナラバ、此西伯利ニ對スル現政府ノ主義方針ト云フモノガ、不統一ニアリ、不確定デアリマスカラ、今回ノ撤兵モ亦不條理不面目ノ下ニ、此

態トシテ、快ク處決セラル、コトガ、政黨内閣タル現内閣ノ爲メニモ、内閣ヲ形造ラル、所ノ有力ナル多數ノ政治家ノ爲メニモ、最モ好カルベキ時機アラウト私ハ存ズルノデアリマス、不敏ニシテ餘リ多クノ事例ヲ存ジマセヌガ、凡ソ内閣ノ進退、即チ内閣ガ退クベキ時ニ退カナレバ、其末期ノ行詰リノ場合ニ於テ、意外ニモ悲惨不名譽ノ最期ヲ遂ゲルト云フ事例ハ、殷鑑ノ近キ山本内閣ニ在リマス、彼ノ内閣ニ於キマシテハ、原首相ハ内務大臣トシテ、閣僚ノ一部ニ在ラレタカト記憶致シマス、故ニ多クノ進言ヲ爲ス必要ハアリマセヌ、彼ノ内閣ニシテモ、海軍收賄問題ノ攻撃ノ起リシ當時ニ於テ、内閣ノ首班ニ在ラセラル、有力ナル政治家ガ、國民輿論ノ赴ク所、政治的感銘ノ集マル所ヲ、達觀セラレマシテ、速ニ内閣ヲ投ダラレタナラバ、恐ラク山本伯ノ如キ未來ヲ有セラル、有力ナル政治家ヲ、我が政治界ヨリ葬ルト云フ悲慘ナル出來事ハ無カタニアラウ、ト私ハ今ニ痛恨ニ堪ヘマセヌ、斯ル事例モアルコトアリマスカラ、凡ソ國家ハ永久ニ有力ナル政治家ヲ要求致シテ居リマス、現内閣ヲ組織セラル、有力ナル諸公ガ、自己ノ爲メニハ自尊心、國家ノ爲メニハ自重心、此意味ヲ以テ、勇猛ナル決心ノ下ニ、潔ヨク處決セラレンコトヲ切望シテ已マナイモノデアリマス
〔「御厚意ヲ感謝致シマス」ト呼フ者アリ〕

シテ「外交上ノ折衝其宜シキヲ失シ延テ列國ノ侮ヲ受クルニ至リタル云々」ト云フコトヲ舉ケテ居ル、然ルニ濱田君ハ此點ニ就テ、何等言及セラレナイ（言ヘナイ）今ノ説明デ足リルノダ「ト呼フ者アリ」其他ノ點ニ就テハ縷々御説明ニナツケレドモ、此點ハ全然御省キニナリマシテ、何等左程重キヲ措カザルカノ如クニ見エタノデアリマス（「ノウ」）ト呼フ者アリ（如何ニモ不思議ナ事デアル、大體此不信任案ニ就テハ、我黨ノ先輩大岡君ヨリシテ、既ニ大體ノ事ハ言ハレテ居ルノデアリマス、私ハ唯々補足ト致シマシテ、少シク附加ハレバ足リルデアラウト思ウノデアリマスガ、（「判ルヤウニヤリ給ヘ」ト呼フ者アリ）第一此諸君ノ態度ヲ見テ本員ノ最モ遺憾ニ感ジマスルノハ、此國民ノ意思ノ發表ナルモノヲ非常ニ無視シ、輕視シテ居ラレルト云フ其態度デアリマスガ、（「拍手起ル」）ソレハ政友會ノ方ダ「ト呼フ者アリ」元來立憲政治ハ輿論政治デアル（「決シテ居ルヨ」ト呼フ者アリ）輿論國トハ何デアル、總選舉ニ依テ表明セラレル所ノ民ノ意思ニ嚴肅ニ現サレ居ニモ拘ラス、今茲ニ決議案ノ第一ノ理アル、此總選舉ノ結果ニ依テ、普通選舉ヲ即時斷行スルルコトハ非ナリト云フ決定ヲ見テ居ル（ヒヤー）ト呼フ者アリ（ヒヤー）ト拍手起ル是ハ國民ノ宣言デアル、然ルニ此國民ノ決定既ニ嚴肅ニ現サレ居ニモ拘ラス、今茲ニ決議案ノ第一ノ理アル、此總選舉ノ結果ニ依テ、普通選舉ヲ即時断行スルルコトハ非ナリト云フ決定ヲ見テ居ル（ヒヤー）ト呼フ者アリ（ヒヤー）ト拍手起ル國民ノ意思ニ從フテ、普通選舉ヲ即時ニ實行スルノ益、非ナルコトノ確信ヲ得タ次第アル（拍手起ル）政府ハ國民ノ宣告ノ前ニ忠實ナラント欲シテ居ルモノデアル（ヒヤー）ト呼フ者アリ、拍手起ル然ルニ其場合ニ於テ、何ガ故ニ普通選舉ヲ實行シナイカ、國民が反對ヲ表シテ居ル其問題ヲ何故シナイカ、ソレデ以テ此政府ヲ彈劾スルノ理由トスル、アルコトノ確信ヲ得タ次第アル（拍手起ル）凡ソ普通選舉ト云フガ如キ問題ハ、サウ手輕ニ簡単ニ出來ルモノデアリマセヌ、諸君ハ今少シク忍耐ヲ要スルノデアル（勿論）ト呼フ者アリ（何レノ國ニ於テモ、普通選舉ト云フガ如キ大事業ヲ成實ニ驚入ラタ次第アル（拍手起ル））

律案ヲ政府ガ採用シナイ、故ニ不信任案ヲ出ス、コンナ馬鹿氣タ話ハナイト心思フ(「ヒヤー」)ト呼フ者アリ、拍手起ル議場ニ於テ或案ニ對シ、或ハ反対シ或ハ賛成スルノハ、是ハ議會ニ常デアル、唯ダ或案ニ對シテ政府ガ贊成シナイ、然ラバ即チ不信認案ヲ出ス、サウ簡單ニ唯ダ喧嘩ヲ盛ニサヘ、是スレバ宜イカト云フヤウナ様子ガ見エルノハ、甚ダ敬服シナイ(拍手起ル)能ク此民衆ノ叫ヲ聽ケト云フコトヲ諸君ガ言ハレル、「其ノ通り」ト呼フ者アリ)民衆ノ努力ト云フコトヲ武富君モ此處デ先程叫バレタ、成程民衆ノ聲ハ、政治家ガ敬意ヲ以テ尊敬ヲ以テ聽クベキ聲ニ相違ナシ、併シ此民衆ハ聲ナルモノハ、總選舉ニ於テ、投票ニ依テ、國民ノ意思トシテ現ル、ヲ待テ始メテ政治上ノ價值ヲ有スルノデアル、(ヒヤー)ト呼フ者アリ拍手起ル)若シ議會ト選舉民トノ間ニ民衆ナルモノが存在シ、議會ト國民トノ間ニ一議會ト選舉人トノ間ニ民衆ナルモノカ介在シテ、是ガ支配ノ權力ヲ握ルト云フコトニナリマシタナラバ、是ハ實ニ憲法及法律ヲ破壊スル所ノ危險ナルモノデアル(拍手起ル)「ノウー」ト呼フ者アリ)民衆ヲ尊敬セラル、諸君ハ、其民衆ノ聲ガ選舉人ノ投票トナシテ現ル、コトヲ待タネバナラナイ、待ツダケノ忍耐力ガ無ケレバナラナイ(拍手起ル)總テ政治上ノ改革ハ合法ノ——適法ノ處置ニ依テ、吾々ハ爲サネバナラナイデアル(ヒヤー)ト呼フ者アリ拍手起ル)憲法法律ノ規定セル範圍以外ニ於テ、所謂民衆ナルモノ威迫ニ依テ、或事實ヲ爲サントスルガ如キハ、決シテ立憲政治ノ健全ナル進行ヲ期スル所以デハナイ(拍手起ル)「簡単々タ」憲政會大ニ悟ルベシ「黙レ嵯峨一郎」「己レガ何ヲ言々タ、馬鹿野郎、一言モ言ハヌゾト呼フ者アリ)

○議長(奥繁三郎君) 静肅ニ……

○林毅陸君(續) 普通選舉論者ガ頻リニ普通選舉ヲ叫バレルノハ、選舉權ヲ尊重セラレル爲メデアリマセウ(謹聽謹聽)ト呼フ者アリ(選舉權ノ貴イコトヲ思ヘバコソ、諸君ハ普通選舉ヲ叫バル、ニ相違ナイ、既ニ選舉權ノ貴ムベキコトヲ知ヌテ居ルナラバ、何故ニ此三百万ノ選舉權ヲ尊重シナイ)デアル(拍手起ル)三百万ノ選舉權ガ現シタ選舉人ノ意思ヲ尊重シナイト云フコトハ、實ニ是ハ自家撞著アリマス選舉權ノ擴張ヲ叶ビナガラ、其選舉權ニ對シテ尊敬ヲ拂ハナイト云フコトハ自家撞著デアリマス、或ハ原内閣ノ解散ガ不當デアルト云フコトヲ盛ニ叫バル、私ハ此議論ヲ實ニ驚クベキ且ツ嗤フベキ議論ト平生思シテ居リマシタガ、今復タ此議場ニ於テ此壇上デ此論ヲ承ダ、此彈劾案ノ第二ノ理由ト致シテ不當ノ解散云々ト云フコトガ舉ゲラレテ居ルノアリマス、併シ是程可笑シイ事ナナイ、是ハ既ニ大岡君モ此事ニ就テハ説明ヲセラレテ居リマスカ、私ハ唯ダ——ツ

ノ事ダケヲ附加ヘテ、此點ニ於テ申シタイ、諸君ノ言フ所ニ
依レバ、此前ノ議會ニ於テ、約二十名若クハ三十名ノ多數
ヲ以テ、普通選舉案ハ否決セラルベキ筈ニナフテ居タデナイカ
カ、然ラバソレデ満足シテ居レバ宜ノデナイカ、何ガ故ニ解
散ヲシタカ——宜シイ、然ラバ私ハ諸君ニ反問スル諸君ハ政
府ニ向テ、此二十名若クハ三十名ノ多數ニ依テ普通選舉
案ヲ否決セラル、ナラバ、ソレヲ尊敬シテ、ソレデ満足シテ居
レト言フガ、諸君自身ガドウダ、諸君自身ハ其所謂二十名
或ハ三十名ノ多數ニ依テ議決シタル、其議決ヲ尊重スル意
思ガ有ツダノカ無カタノカ(拍手起ル)其當時諸君ハ頻リ
ニ斯ウ云フコトヲ言タノデアル、此議會ハ國民ノ意思ヲ代
表シテ居ラナイ、僅カノ多數ニ依テ否決スルカ知ラヌガ、其
多數タルヤ、決シテ國民ノ意思ヲ代表スルモノガ無イ、此決
議ハ少シモ顧ミル必要ガ無イ、斯ウ云フコトヲ言タテナイカ
諸君ハ此議會ノ決議ニ對シテ何等ノ尊敬ヲ拂ハナイ、敢テ
尊敬スルニハ及バナイト言テ居ル自分自身ハ此議會ノ決
議ニ何等ノ尊敬ヲ拂ハズ、之ヲ以テ甘ンズルコトヲセズ、衆
議院ガ如何ナル決議ヲシヤウトモ、顧ミル所ガナイト言テワ
ア——騒グ(拍手起ル)然ルニ政府ダケニ向シテハ、其多數ノ
決議ヲ以テ甘ンシロトハ何ダ、若シ諸君ガ此議會ニ多數デ
決議シタ事ナラバ、ソレデ神聖ナモノデアル、此決議ガ即チ
政府モ満足スル、ソレヲ以テ事ノ極リヲ著ケルベキモノデア
ル、斯ウ云フノナラバ、諸君自身モ其決議ヲ以テ極マリヲ著ケ
ナカレバナラヌ、諸君自身カ其決議ニ依テ、極マリヲ著ケ
ヤウトシナイ、アレハ議會ダケノ多數デアル、本當ニ多數ノ國
論ヲ代表シテナイト云フ故ニ、議會ヲ解散シテ本當ノ國民ニ
問ウタノデアル(其通リワードー騒グ)ト呼フ者アリ要スル
ニ此解散問題ニ就キマシテハ、政府ハ唯ダ反對黨諸君ノ挑
戦ニ應ジタケノ事アル、諸君ハ此議會ハ國民ノ意思ヲ
代表シテ居ナイト言フカラ、宜シイ、然ラバ來イト云々テ挑戦
ニ應ジタケノ話アル(拍手起ル)戦ヲ挑ンデ置キナガラ
解散ヲセラル、ト却テソレヲ恨シニ、ソレニ對シテ不平ヲ言
フトハ、餘リニ卑怯ナル態度アハアリマセヌカ(拍手起ル)戦
ヲ挑ム以上ハ、男ラシク戰フガ宜イ(學者ラシイ議論ヲシ
ロ)ト呼フ者アリ

(トヤッタト云フコトヲ明記シタ責任ハ新聞社ニアル私ハ取次デアルカラ其責任ヲ負フダケノ勇氣ガ無イ』(拍手)サウ云フ無確信ヲ以テ、直チニ内閣大臣ヲ攻メル材料セラレ(拍手起ル、「ヒヤー」)モウ少シ後ヲ讀メ「責任ヲ負テ居ルゾ」「ト呼フ者アリ」其次ニ「外交上ノ折衝其ノ宜シキヲ失シ延テ列國ノ侮ヲ受クルニ至リ云々」ト云フコト又第四ニ舉グラレテ居ル、此事ニ就テハ、武富君ガ如何ナル説明ヲセラレルカヲ、本員大ナル興味ヲ以テ謹聽致シテ居タ、然ルニ殆ド何等説明スル所ハ無カタノデアル(「コタヘタラウ」冗辯ノ必要ナシ「黙れ」下呼フ者アリ)唯ダ折衝宜シキヲ失ヒ云々、ト云フカ如ク、抽象的ノ概括的ノ、而モ極メテ簡単ナル言葉ガアツタダケデ、殆ド對手トナルベキ價值ガナイカト思フ(拍手)唯ダ列國ノ侮ヲ受ケタト云、(「コトヲ言ハレテ居ルガ、日本ハ現ニ五大國ノ一トシテ、世界ニ於テ極メテ重要ナル地位ヲ今現ニ占メテ居ル」(形式ヲ以テ喜ブ勿レ「ト呼フ者アリ)是ダ列國ノ侮ヲ受ケルト諸君ハ言ハレルノデアルカ(拍手「實質ハ如何」ト呼フ者アリ)或ハ講和會議ニ於テノ失敗云々ヲ意味セラレルカモ知レナイガ、併シソレハ餘り此處テ説明セラレザリシ所ヲ見レバ、或ハ既ニ、御撤回デアルカモ知レナイ(「拍手起ル「下等ナ事ヲ言フナ」「黙ツテ聽ク」ト呼フ者アリ、其他發言スル者多シ)

○議長(奥繁三郎君) 静ニナサイ

○林毅陸君(續) 大戰亂ノ後ヲ承ケマシテ、我帝國ガ世界ニ於テ大ニ其地位ヲ高メタト云フコトハ、實ニ現下ニ於テノ最モ顯著ナル大事實ニアリマス、我帝國民トシテ、十分此新シキ地位ヲ自覺シ、此新シキ地位ニ副フベキ努力ヲ爲サネバナラナイノデアル、然ルニ自ラ好シニテ已レノ地位ヲ卑下シ、自ラ好シニテ帝國ノ地位ヲ卑シキモノトシ(誰ガ「ト呼フ者アリ)退要的ノ氣風ヲ國民ニ煽ル虞ガアルコトヲ、本員ハ甚ダ虞レルノデアル(拍手起ル「形式ヲ以テ悅ブ者ナシ」「汝一人ノミナリ」ト呼フ者アリ)此事ニ就テハ餘り具體的ノ事實ヲ舉ゲテ説明ガナリマセヌデシ、タカラ、私モ應酬スルコトハ略シマス(「簡単々々」ト呼フ者アリ)最後ニハ西伯利問題、是ハ此所ニ舉グラレタル五ツノ問題ノ中三於キマシテ、比較的ニ本員ノ敬意ヲ表スル一箇條デアル、シレダケハテ帝國ノ政府ガ——帝國ノ方針ガ確定シテ居ナイ、或ハ二轉シ、三轉シ、四轉シ、度々方針が變シテ居ル(「其通り」ト呼フ者アリ)サウシテ其結果ハ遂ニ尼港事件ヲ見ルニ至ダ(其通り其通り)ト呼フ者アリ)斯ウ云フノガ此案提出者

諸君ノ御意見ノヤウデアリマス、併ナガラ此對露政策ニ就テハ、私ハ諸君ノ御一考ヲ願ハネバナライ、露西亞ノ問題ハ世界ノ最大難問題トナシテ居ル所ノモノデアリマス、何レ國モ之ヲ取扱フニハ困チ居ル問題アル、何レノ國モ餘リ立派ナ成績ハ舉ゲテ居ナイト云フコトヲ私ハ認メル〔ハ〕ハ左様デスカ〔ト呼フ者アリ〕サウシテ何レノ國ニ於テモ種々ノ議論ガ起シテ居ルノデアリマス、併シ此對露政策ニ於テハ、何レノ國ニ於テモ、器々ノ論ガアリマスガ、其中ニ於テ日本ハ、寧口比較的ニ成功シテ居ルモノデアルト云フコトヲ〔ノウ〕「マア聽イテ見ロ」〔ト呼フ者アリ〕過日島田君ハ倫敦ノウ「タイムス」ノ議論ヲ参考ニ引カレタノデアリマス、私ハ外國ノ言論ニ注意ヲ拂ハレル憲政會ノ諸君ハ、幸ニ外交通〔ド〕クトル、ジロンノ意見ヲ参照セラレンコトヲ希望スル〔外國ノ新聞ガ當テニナルカ〕〔ト呼フ者アリ〕ソレテハ島田君ニ小言ヲ言ヒナサイ〔新聞ハ當テニナラスト言シタデヤナイカ〕〔ト呼フ者アリ〕「ドクトル、ジロン」ハ最近ノ著書ニ於テ、歐洲列國ノ對露政策ノ失敗ヲ痛撃ニ、痛撃ヲ加ヘテ居リマス〔ソナ事ハ能ク承知シテ居リマス〕〔ト呼フ者アリ〕其他發言者多シ)

○議長(奥繁三郎君) 静ニナサイ

○林毅陸君(續) 故ニ「ロイドジョージ」ノ政策ノ如キハ、最も無遠慮ナル手厳シキ非難ヲ更ケテ居ル、サウシテ列國ノ對露政策ノ失敗ヲ無遠慮ニ非難攻撃シタル其後ニ、日本ニ就テハ何ト言ウテ居ルカ、露西亞ニ對スル政策ニ於テ、統一アル方針ヲ以テ理解ノアル政策ヲ執ツテ居ルノハ、唯ダ東京政府アルノミト云フコトヲ言シテ居ル〔ソレガ何ダ「燭テ乘ルナ」〔默クテ聽ク〕〔ト呼フ者アリ〕私ハ此「ドクトル、ジロン」ノ批評ニ満足シテ、獨リ己懶レル者デハアリマセヌ、併シ二乗ルナ〕〔默クテ聽ク〕〔ト呼フ者アリ〕私ハ此「ドクトル、ジロン」ノ批評ニハ頓著スル必要モナイガ、儲テ吾と自ラ顧ミテ、此對露政策ハ〔中野正剛君「ジロン」ノ性質ヲ知ラナイカ〕〔ト呼フ〕困難ナルモノアル〔中野正剛君「ジロン」ノ言フコトカ當テニナルカ〕〔ト呼フ〕貴様ニ分ルカ〔ト呼フ者アリ〕

○議長(奥繁三郎君) 中野君静ニナサイ

○林毅陸君(續) 併ナガラ外國ノ人ノ評ハ措キマス、敢テ島田君ガ「タイムス」ノ引カレタカラト言ウテ、強ヒテ「ドクトル、ジロン」ヲ引カナケレバナラスト云フ必要モナイ、強ヒテ外國人ノ批評ニハ頓著スル必要モナイガ、儲テ吾と自ラ顧ミテ、此西伯利政策ノ今日迄ノ成行ヲ見ルナラバドウデアル、〔失敗ダラケ〕〔ト呼フ者アリ〕寺内内閣ノ時ニ出兵ヲ致シ、亞米利加ト共ニ出兵ヲ致シタ彼ノ當時ニ、如何ナル意見ヲ寺内内閣ガ持テ居ラタカハ、吾ヒノ議スベキ限リデハナイ、此

現内閣ニ至タ後執リ來タ經過ヲ見レバ、其間ニハ一ツモ
矛盾ハ無イ(ノウ一)或ハ寺内内閣ノ當時ニ於テ出兵ヲ
シタル其際ニ、如何ナル意見ガアッタカ、或ハ其前後ニ於テ
府ノ説明致シタル其方針、就任後僅ニ三箇月、就任後僅
ニ三箇月ニシテ、當議場ニ於テ宣明シタル其西伯利ニ對ス
ル方針、ソレガ今日マデ少シモ變ラズニ繼續シテ居ルノデア
リ(ノウ一)「變ニテ居ル」ソレガ分ラナイノカト呼フ者ア
リ、或ハ秩序ニ維持ト云ヒ、或ハ居留民ノ保護ト云ヒ、或
ハ…(或ハ何デス)ト呼フ者アリ)滿鮮ノ境界附近ニ於ケル
不逞ニ鮮人ノ取締トカ、色モノ言葉ハ用キラレタガ、ソレ
ガ變ニテ居ルノダ下呼フ者アリソレガ變ニテ居ルト言フノハ
驚クベキ批評デアル、秩序ヲ維持スルト云ヒ、不逞ニ鮮人ヲ
取締ルト云フノニ、何ノ矛盾カ其所ニ在ルカ、或ハ通路ノ安
全ヲ保障スト云フ、ソレト秩序ノ維持ト何ノ矛盾ガアルカ、
苟モ秩序ヲ維持シ、治安ヲ維持セントスルナラバ交通ノ
安全モ圖ラナケレバナラナイ、不逞鮮人ノ取締モシナケレバ
ナラナイ、又亂暴ナル暴兵ガ攻撃ヲ加フルナラバ、是モ擊退
ヲシナケレバナラナイ(當リ前ダ)ト呼フ者アリ)總テ其レ等
ハ這入シテ來ル、何等ノ不思議ハ無イ(沿海州モ入ッタカ)
ト言フ(ソレガ變ニテ居ルノダト呼フ者アリ)斯ウ云フコトヲ
ト呼フ者アリ)之ヲ或場合ニハ秩序ノ維持ト言ニテ居ル、或
場合ニハ居留民ノ保護ト言ヒ、或場合ニハ不逞鮮人ノ取
締ト言ヒ、或ハ満鮮境界方面ノ治安ヲ維持スル爲メニ云々
ト言フ(ソレガ變ニテ居ルノダト呼フ者アリ)何モ變ニテ居ル
以テ變ニテ居ルト言フノハ、言葉ノ意味ヲ了解シナイ人ニア
ル、是等ノ人ハ今ヨリ日本語ノ研究ヲ御願シタイ(生意氣
ナコトヲ言フナ「簡單」「苦シイカ」「簡單デハ分ルマイ」ト呼
ヒ、其他發言スル者多シ)

府ハ成ルベク早ク撤兵ニ依リ、自衛的ニ必要ナル以外ノモ
ノ、已ムヲ得ナイ、程度以上ノモノハ、成ルベク速ニ撤兵スル
方針デアルカ、然ルニ諸君ハイシ撤兵ヲスルカ、イシ撤兵ヲヤ
シカ、早ク之ヲ言ヘト言ニテ頻リニ之ヲ迫ルサウシテ政府ケ手
近クニイツ是ダケノ撤兵ヲスルト云フ答辯ヲ與ヘナイ、サウスル
ト政府ノ方針ハ甚ダ曖昧デアルトカ、政府ノ方針ハ定シテ居
ナイトカ、種ミナル批評ヲセラル、ノデアル、〔事實ダ〕ト呼フ
者アリ併シ苟モ撤兵ヲシヤウト思フ場合、早ク之ヲ公言ス
ルコトハ、却テ撤兵ヲ困難ナラシムル所以ニデアルノデアル、
ト政府ノ方針ハ甚ダ曖昧デアルトカ、政府ノ方針ハ定シテ居
ナイトカ、種ミナル批評ヲセラル、ノデアル、〔事實ダ〕ト呼フ
〔拍手起ル、何ノ事ダ〕〔詭辯ダ〕ト呼フ者アリ、詭辯デハナ
イ……之ニ就ハ私ハ諸君ニ御参考ニ申上ゲル、撤兵問題
ニ就テ、蘇丹地方カラ埃及兵ノ撤兵ヲ爲スト云フ其問題ノ
時デアリマス〔ゴルドン〕ハ斯ウ云フコトヲ言シタ〔簡単〕、謹
聽〔ト呼フ者アリ〕何人モ意見ヲ異ニスト思フ能ハザル一ノ
事柄ガアル、ソレハ「カルツーム」撤兵——「カルツーム」ハ即チ
蘇丹地方ノ名デアル——「カルツーム」撤退ノ意思ヲ宣言ス
ルノ不得策ナル事はレナリ撤退ヲ爲ス苦トスルモ吾人ハソレ
ニ就テモ何事モ言ハザルヲ可トス、其事ノ知レ渡ルヤ吾人ハ
失敗トナリ、何人モ皆ナ士兵、酋長ノ味方トナルニ至ルベシ、
凡テ人ハ昇ル日ヲ崇拜ス我が守兵ノ撤退不可能トナラザ
ルマデモ撤退ノ困難ハ非常ニ増加サルヘシ斯ウ云フコトヲ
「ゴルドン」が言シタコトガアル、即チ撤兵ヲシヤウト云フ意思
ガアッテモ、輕卒ニ撤兵ヲスルト云フ言明フスレバ、假令撤兵
不可能トナラザルマデモ、撤兵ノ困難ヲ増サシムルモノニア
ル、斯ウ「ゴルドン」が言シテ居ル、此迺リデアル、而シテ「ゴルド
ン」ハ蘇丹地方ニ其後赴キマシテ、或ル場合ニ自ラスウ云フ
意見ヲ持シテ居ルニモ拘ラズ〔和製ゴルドン〕ト呼フ者アリ、
笑聲起ル其地方ノ人ニ向ヒマシテ、撤退スルノ意思ニデアル
ト云フコトヲ漏シタ、其撤退スルト云フコトヲ現シタ爲メニ、
其地方ニ於テノ反対者ノ氣勢ヲ強カラシムルコトニナシテ、
「ゴルドン」自身非常ニ不利益ナル境遇ニ陥シタノデアリマス
サウシテ彼ハ輕シク撤兵ヲ發表シタコトヲ、非常ニ失策デ
アタツト自ラ悲シダト云フ事實ガアル〔ソレハ學校デヤレト
呼フ者アリ〕サウ言テ居ル、撤兵ヲシヤウトスレバ自ラ順序
デアル〔拍手起ル〕君ノガ書生論ダ〔ト呼フ者アリ〕元來此
西伯利地方ヲ、諸君ハ何ト視ラル、カト云フコトヲ本員疑
ガ仕惡クナル、何故早ク撤兵ヲシナインダ、撤兵ヲセヌノハ、
ハザルヲ得ナイ、西伯利ハ我が大和民族ノ大ナル將來ノ發

ノ結果ヲ無視スルモノデアルナラ、バマダ宜シイガ、將來ノ我
ガ發展ノ基礎ヲ打壊スモノデアル（拍手「ノウ！」ト呼フ
者アリ）西伯利問題ヲ論ズニ方々テ唯ダ眼前ノ…

○議長(奥繁三郎君)：發言ヲ止メマス
○林毅臣君(續)：當面ノ所謂出兵ガ宜イトカ惡イトカ、サ
ウ云フ當面ノ事バカリ拘泥シナイデ、是ハ將來ガ民族ノ運命
ニドウ云フ影響ヲ及ボスカト云フ、其ノ所ヲ御考ヲ願ヒタ
イ(拍手起ル)諸テ西伯利ニ對スル政策ノ不一致デアルト言
カ、或ハ無定見デアラトカ云フコトノ誤デアルト云フコト
ハ、十分明カデアラウト思ヒマスルガ、諸テ不信任案提出者
ハ、此西伯利政策ガ無方針デアル、其一定ノ方針ノ無キ結
果トシテ、遂ニ尼港事件ニ於ケル大慘事ヲ見ルニ至ラト言
ハレテ居ル(「然リ」ト呼フ者アリ)此事ニ就テハ大岡君ヨリ
一大痛撃ヲ既ニ與ヘラレテ(「何所へ與ヘタ」ト呼フ者アリ)
若シ我ニ過アリ、其爲メニスル事件ヲ見タト云フノデアレ
バ、別ニ是ハ我が帝國ノ立場ニ、非常ナル打撃ヲ與フルコト
ニナル(「ヒヤー」「ノウ」「ト呼フ者アリ)此事ハ既ニ大
岡君モ明白ニ言ハレテ居ル、既ニ解タコトデアラウト思フ、
(「解ラヌ」ト呼フ者アリ)甚ダ國家ノ利害ヲ考ヘザル、不謹
慎ナル議論デアルト私ハ思フ(拍手起ル)且ソレガ實際ニ
過ノ結果デアルナラ已ムヲ得ナイカモ知レナシ、過ノ結果ナ
ラバドウモシヤウガナイ、然ルニ過ノ結果ナナイ、吾々ガ他日
造ラルベキ露西亞ノ正當ナル政府ニ對シテ、當然ノ權利ト
シテ、正當ノ主張トシテ、飽マデ帝國ノ威信ヲ全ウスルダケノ
處置ヲ執ラネバナラヌ(拍手起ル)吾々ハ之ヲ以テ過ノ爲メ
デアルト、自分ノ過ノ爲メニ斯ウ云フ結果ニナルト云フガ如
キハ、決シテ日本帝國ノ承認スル議論デハナイト思フノデア
ル(拍手起ル「ノウ」「ト呼フ者アリ)若シ將來露西亞人
ガ我が政府ヨリ談判ニ接シタキ、何年何月何日衆議院
議場ニ於テ、斯ウ云フコトヲ言ウタモノデアルト言タナラ
バ、ソレハ國民ノ意也ヲ表明シタルモノデナイト云フコトヲ
茲ニ言明シテ置ク(拍手起ル「ノウ」「七百ノ生靈ヲ
如何セん」下呼フ者アリ)且ツ此問題ニ就テハ、私ハ今日
(「簡單々々」ト呼フ者アリ)度々繰返サレタル不謹慎ナル撤
兵論ガ、大ニ禍ヲ爲シテ居ルト云フコトヲ一言セザル得ナ
イ(「ヒヤー」)其所ガ一番大切ナ所ダ(ト呼フ者アリ)此
不謹慎ナル撤兵論ガ、或ハ尼港事件ニモ多少關係ガ有
ルト私ハ思フ(拍手起ル)無論關係ガ有ル(ト呼フ者アリ)
ソレハ何故デアルカト云フト、頻リニ撤兵論ヲ反對派ノ諸
君ガ叫バレマス、其爲メニソレガ西伯利方面ニ如何ナル反
露西亞人ニ、如何ナル

反響ヲ與ヘタト思フカ、彼等ハ此日本ニ於ケル不謹慎ナル撤兵論ヲ利用シ、害用シ、之ニ依テ日本ニ對シテ、甚ダ不利益ナル行動ヲ爲スト云フ勢ヲ生ジタ形跡ガアル（拍手スル者「ノウ〜」ト呼フ者アリ）是ハ本年四月十三日ノ東京朝日新聞ニ斯ウ云フ記事ヲ出シタコトガアル、私ハ實ニ是ハ大ニ値打ノアル記事ダト思テ持シテ居リマス（感心シタラウト呼フ者アリ）タ記事デアル、過激派ガ日本ノ輿論ヲ逆用シタコト云フヲ書イテ居ルノデアル、露亞亞ノ—前ノ方ハ省キマス、露西亞ノ或ル一部ノ人達ハ、成程日本ト親善——日本ト衝突ヲ避ケルト云フ關係ヲ取シテ、サウシテ、撤兵ヲ待ツ方ガ宜イト云フ說ヲ持ツ人ガアル、ケレドモ大部分ハサウデナイ、此大部分ハ——以下ヲ朗讀致ス「大部分ノ者ハ日本ノ輿論ガ撤兵ニアルヲ見テ直ニ之ヲ運用シ反テ過激派ノ跳梁ヲ嗾シ日本軍ト事ヲ構ヘテ交渉事件ヲ多カラシメ我ガ撤兵論者ヲシテ我軍ノ駐兵ハ益、日露兩國ノ聲ヲ開クモノナリトノロ寶ヲ與ヘ我國內輿論ヲ紛糾セシメ以テ撤兵期ヲ促進セントスルノ恩策ヲ弄シツ、アリ」又後段ニ曰ク「我ガ撤兵輿論ヲ逆用シテ其撤兵時機ヲ促進セシメントスルノ狀歴然タルモノアリ而モ斯ノ如キ事實ハ我ガ派遣軍ノ將卒ヲシテ切齒扼腕セシメ勢ヒ彼等ト衝突シ益、不安ノ感ソ懷カシメ却テ駐兵ノ期ヲ永カラシムモノニシテ日露兩國ノ爲メ憂フヘキ現象ナリ」云々、（陸軍大臣ガ迷惑スルゾ「ト呼フ者アリ）即チ此日本ノ國內ニ於テ撤兵論ガ盛ニ唱へラレウニ云フ風ニシテ、過激派ノ跳梁ヲ使嗾スルノ傾向ヲセシマス爲メニ、ソレヲ過激派ハ利用致シ、ソラ見ロ、日本ニ撤兵論ガアル、貴様達ハ何ノ爲メニ此處ニ出テ來居ルノデアル、早ク歸レ、斯ウ言シテ今ニモ貴様ハ喚還サレルノダ、斯ウ云フ事實ガ、此不謹慎ナル撤兵論ニ依リマシテ、日本ハ今ニ撤兵ヲ必ズスルニ相違ナイ、此處ニ居ル奴ハ國論ニ反シテ出テ來居ルノダ、今ニ喚還サレルノダ、斯ウ云フ所ヨリシテニ益、不安ヲ感ゼシムル勢ヲ助長シテ居ルノデアル、斯ウ云フ事實ガ、此不謹慎ナル撤兵論ニ依リマシテ、日本ハ今ニ屯軍ニ對シテ無禮ナル態度ヲ執ラシムルコトニナタト云フコトハ、是ハ必ズアリ得タ事アラウト私ハ思フ（拍手起ル）我ガ出兵ニ對シテ輕侮ノ念ヲ生ゼシメ、彼等ヲシテ我ガ駐屯軍ニ對シテ無禮ナル態度ヲ執ラシムルコトニ一致ノ聲ガダケノ處置ヲ執シテ居ルノデアル、斯ウ云フコトニ一致ノ聲ガ聞エルナラバ、我が出兵ニ對シテ過激派ナリ彼ノ方面ノ露西亞人ハ、必ズ尊敬ヲ以テ迎ヘタニ相違ナイ（拍手起ル）彼等ヲシテ尊敬ノ意ヲ懷カシメズ、却テ無禮ナル行動ヲ執ラシムルニ至ダノハ、此不謹慎ナル撤兵論ガアルカラデア

ル（拍手起ル）サウ云フ關係アルコトニハ少シモ頓著セラレズ、唯タ西伯利ニ對スル政策無方針ナルガ故ニ、其結果尼港事件ヲ生ムニ至タト、斯ウ唯ダ稱ヘテ、此理由ノ極メテ薄弱ナルモノヲ以テ、唯ダロニ叫ブダケデナク、之ヲ以テ内閣ノ引責ヲ迫ル所ノ理由トルニ至テハ、餘り輕率ナル議論デアルト思フ、（拍手起ル）私ハ此不信任ノ理由書ニ掲ケテアリマスル五箇條ノ事ニ就テ、大體ノ意見ヲ述ベタ積リテアリマス、諸君ハ絕對ニ斯ル案ハ排斥セラレンコトヲ希望致シマス（拍手起ル）

○議長（奥繁三郎君）　關和知君

（關和知君登壇、拍手起ル）

○關和知君　諸君、本員ハ茲ニ現内閣ノ不信任ノ決議案ニ對シテ、賛成ノ意見ヲ表明スルモデアリマス、世界ノ大戰争以來、現代ノ世界ヲ通ズル文明の大勢ハ何デアルカト云ヘバ、言フマデモナク人道主義ヲ基本トシテ、總デノ正義、自由、公平ノ理想目的ニ向シテ、政治的ニモ、社會的ニモ、此理想目的トヲ現實スルニ在ルト云フコトハ、何人モ認メテ異論ノナイ所デアリマス（拍手起ル）隨テ此時代ニ於テハ、苟モ政治組織トシテ、或ハ内閣トシテ國家ノ局ニ當ル所ノ者ハ、此時代ノ大勢ニ順應シテ、人道ヲ基本トシ、公平正義ノ理想ヲ總テノ施設經繪ノ上ニ實施スルコトヲ期スヘキ所ノナシレバナラヌ（拍手起ル）其見地ニ立チマシテ、現内閣ノ當然ノ責任ガアリマス、若シ此責任ヲ充タス所ノ政府デナケレバ、其政府ナルモノハ現代的ノ政府デハナイ、若シ此理想目的ニ副ハザル施設ヲ行フ政治家ガ存在スルナラバ、其政治家ハ極メテ非現代的ノ所謂舊式的ノ政治家ト謂ハナシケレバナラヌ（拍手起ル）其見地ニ立チマシテ、現内閣ノ力ノ實ヲ示シテ居ルノデアリマス（ヒヤー）「ノウ」下呼ラバ、吾ミハ遺憾ナガラ現内閣ナルモノハ、此世界ノ大勢ニ順應スルノ能力ナク、人道ニ基キ、公平正義ノ理想全般無能ノナシレバナラバ、先づ第一ニ前議會ニ於テ普通選舉ニ批判ヲ下スナラバ、先づ第一ニ前議會ニ於テ普通選舉ニ對シテ、言フニ忍ビザル所ノ暴言ヲ構ヘテ、其實行ヲ拒みタル所ノ一事ハ、如何ニ現内閣ガ時代ノ大勢ニ暗キカト云フコトヲ明ニシテ居リマス（ヒヤー）「下呼フ者アリ）諸君、當時屢々繰返サレタ所ノ言葉デアリマスガ、原總理大臣ガ解散ノ理由書トシテ天下ニ發表シタモノ、及地方官會議其他ニ於テ宣布シタ所ノ解散ノ理由ハ、唯ダ提出者タル島田君ノ演説ノ一句ヲ捉ヘテ、此選舉法ニハ不穩ノ思想ガ潛在シテ居ル、社會ノ秩序ヲ尊スモノデアル、延テハ國家ノ基礎ヲ危クスルモノデアルト云フ如キコトヲ以テ、之ヲ普通選舉ノ問題ニ加ヘテ、解散ノ理由トシタノデアリマス、島田君ノ言葉ノ其一句ノ、如何ニ原總理大臣ヲ刺戟スル力ガアツカ、其程度ハ測リ知ルコトハ出來マセスガ、島田君ノ其言葉ガ、決シテ首相ノ言フガ如キ不穩ノ思想ノ潜在スルモノアナ（社会國家ニ何等ノ危險ヲ與フルモノアナイト云フコトハ、同君ノ演説ノ全般ヲ通讀シタ者ノ何人モ認ムル所

ヒマス」ト呼フ者アリ)島田君ガ二月十四日ニ提案ノ理由ヲ説明スルニ就テ、最モ精神ヲ罩メテ趣旨ヲ明カニシタル所ノ言葉ニ、斯様ナコトガ盡サレテ居リマス(「謹聽」「分々タニ」簡單ニ願テ此上ノ説明ハ最早要セヌト考ヘマス)又更ニ説明ヲシテ「明治初年ノ精神ハ平等ノ主義デアル」皇室ヲ中心ニ奉ジ奉テ庶民等シク國民トシテ皇室ニ仕ヘ奉ルト云ノガ明治改革ノ一大精神デアルト云コトハ何人モ異論ノナイコトデアル斯様ナル島田君ノ普通選舉ニ對スル所ノ説明ガ、何所ノ所ニ不穏ノ思想ガ潜在シテ居ルカ、何レニ點ガ社會ノ秩序ヲ脅シ、若クハ國家ノ基礎ヲ危クスルモノアルカ、原首相ダ果シテ斯ノ如ク眞ニ島田君ノ演説ニ於テ、社會國家ヲ脅スモノト普通選舉ヲ見タスルナラバ、是ハ原首相ノ所謂無識カラ來タ所ノ恐怖ニアリマス、無識ヨリ來タ所ノ恐ハ尙ホ雷ノ響ヲ聞イテ、天公ノ怒ト思フト同一ニアリマス、若シ原總理大臣ニシテ、斯ノ如キ低級無識ノ政治家デナシトシタナラバ明ニ普通選舉ニ對スル理解ヲ持テ居タニ違ヒナイ、島田君ノ演説ニ對シテモ、決シテ斯ノ如キ附會ノ説ヲ述フヘキ苦ハナイノアル、自ラ其普通選舉ニ對シテ理解ヲ持チ、島田君ノ演説ニ對シテ何等誤解スベキ點ノ無ニ拘ラズ尙ホ斯ノ如キ言葉ヲ藉リダト云コトハ、是ハ自ラ恐怖ヲ裝ウテ而シテ普通選舉ニ對スル所ノ、或一部特權階級、若クハ一部ノ固陋保守的勢力ノ者ノ前ニ、其誤解ヲ臆病ト嘆クテ、而シテ普通選舉ニ對スル誤解ヲ深クランシヘ、其宣言ヲ通場裡ニ選出セント云フ所ノ、所謂舊式政治家ノ降陰ナルは芝居デアツドニアリマス(拍手)普通選舉ニ就テ不當ノ解散ヲ行タ云コトニ就テハ、先日來吾ニ同志ダ屢々質問ヲ致シ、本日モ亦武富君(濱田君ヨリ説明ヲセラタ、之ニ就テ大岡君及ビ林君ガ、事詳シク辯明セラレタノデアリマス、其辯解ノ洵ニ不條理ニシテ、而シテ寔ニ言フニ足ラザル所ノ辯解ニアツコトハ、諸君御聴ニ通ノデアリマス)「ノウ」「ヒヤー」(拍手)併ナカラ私ハ尙今日政友會ノ諸君ガ與黨トシテ普通選舉ノ問題ニ就テ、利害得失ヲ論ズルト云コトノ勇氣ニ對シテハ、一片ノ敬意ヲ表ス、併シ今日此ノ場合ニ於テ、此ノ如ク普通選舉ニ就テ熱心ニ吾ニ前ニ辯明セラレル諸君ハ、何故ニ前議會ノ當時ニ、此ノ公ケノ演壇ニ於テ、堂々ト我黨ト共ニ争ハザリシヤ、當時ノ光景ハ、恐ラク諸君ノ中ニハ記憶シテ居ル方モ多カラウト思フ、此重大ナル問題、憲法附屬ノ大法ヲ改正ヘル場合デアルガ故ニ、議會ノ議論ハ互ニ慎重ニ力ヲ竭シテ、其意味ヲ國民ノ前ニ徹底スベシト云テ僅ニ憲政會ヨリ一人ノ説明者ガ現レ、政友會ヨリ一人ノ

説明者が現れレテ、賛否唯ダ一様ノ演説ヲ述べタニ過ギナイ、此問題ニ就テハ議會ヲ通ジテ各派ノ討論者ガ、當時十餘名ノ通告ヲ議長ノ手許ニ提出シテアルノデアル、若シ此問題ニ斯クマデノ熱心ヲ持テ居リ、斯クマデ重大視シテ居ルト云フ時ノ政府及政友會ノ諸君デアッタナラバ、争フベキ場合ハ、四十二議會ノ此演壇デナケレバナラカッタ、何故ニ國民ノ公ゲノ此議府ニ於テ、諸君が今日述ベル所ノ議論ヲ繰返存スル所ヲ、何故ニ此議場ノ規則ニ基ゾイテ、之ヲ採決シナカッタカ、議論ヲ盡サシメズ、議論ヲ徹底セシメズ、議院規則ヲ無視シテ正式ノ採決ヲモナサンシメシテ、突然總理大臣グ現レテ、自分ノ思フ勝手ノ理窟ヲ並ベテ、直チニ詔勅ノ奏請ヲ願シテ解散ト云フコトノ舉ニ由タト云フコトハ、餘リニ此問題ニ對シテ不深切ナハイカ、餘リニ此議會ヲ弄ブモノデハアリマセスカ、今日ニ至ラテ偶ニ小選舉區ノ結果、自黨ノ多數ヲ選出スルガ爲メノ便利ヲ有シテ、其揚句ノ果ニ二百八十ノ數ヲ今日ノ議席ニ占メタカラ、是ニ於テ此問題ニ就テ、如何ニ炮キ廻シテモ安心ダト云フガ如キ態度アリマセスカ、今日ニ至ラテ偶ニ小選舉區ノ結果、自黨ノ多數ヲ選出スルガ爲メノ便利ヲ有シテ、其揚句ノ果ニ二百八十ノ數ヲ今日ノ議席ニ占メタカラ、是ニ於テ此問題ニ就テ、如何ニ炮キ廻シテモ安心ダト云フコトハ、憲法ノ運用上ニ於テモ確ニ其理由ヲ認マヌカ、更ニ其不當ノ理由トスル點ハ、當局政府ノ責任、國家ニ對スル責責任ノ上カラ見テ、洵ニ不穏當極々解散デアルト斷言スルノデアリマス、御承知ノ如クニ、第四十二議會ハ政友會内閣ニ取リマシテハ、此大戰ノ曉ニ於テ、戦後ノ經營ノ基礎ヲ立ツベキ天下ノ爲メ經綸ヲ行ヒ、施設ヲ爲スト云フコトニ就テハ、洵ニ倔強ナ時機デアリテ、又最モ重大ナル責任ヲ持テ居ル場合デアッタ、此十三億ノ豫算ヲ通過シテ、政友會内閣ノ經綸ヲ實行スルトセザルトハ、内閣ニ取テモ重大ナ關係ヲ持テ居マスガ、國家ノ進運ノ上ニ取テ、國民ノ利害体戚ノ上ニ取テ、實ニ容易ナラザル時機デアッタデハナイカ、（拍手）然ルニ其大責任アル所ノ國務ノ豫算ヲ拂擲シテモ、尙ホ言フ普通選舉ニ籍リ、階級打破ノ一句ヲ捕ヘテ、臆病ヲ裝ヒ、恐怖ヲ裝ウテ、天下ヲ惑ハサントスル態度ニ出テ、解散ヲ行シタト云フコトハ、即チ政府當局ノ政治的責任ノ上ヨリ見テ、明ニ不當タルコトヲ斷行スル（拍手）更ニ政府彈劾ノ理由トシテ吾ニヨリ提出シタル所ノ次ノ理由ハ、所謂財政經濟ニ對スル現内閣ノ失政ニアリマス、此問題ハ議會ノ劈頭ニ於テ、吾黨ノ濱口君、或ハ早速君ヨリ、本會議ニ於テ、豫算總會ニ於テ、殆ド完膚ナキマデニ攻撃セラレニ繰返スノ煩ヲ避ケマス、併ナカラ先程來大岡君ニアリマシタカ、林君ニアリマシタカ、大戰ノ後ニ不景氣ノ來ルコトハ當前デアル、是ハ自然ノ大勢デアルト云フコトヲ以テ、此

經濟政策ノ失態、財政策ノ不始末ニ就テノ責任ヲ、殆ド已ムヲ得ザル所ノ天災力ノ如クニニヨ構ヘテ答辯セラレテ居リマス、前議會ノ豫算ヲ議シタ當時、大藏當局ハ此壇上ニ於テ、何ト吾ニ向テ語ラレテ居リマスカ、財政一般ノ計畫ハ勿論、公債計畫等ニ就キマシテ、果シテ此反動期ノ近ク來ラントスル場合ニ、此計畫が實行シ得ルヤ否ヤ、豫算ノ實行ニ就テ、責任ヲ負ヒ得ルヤ否ヤト云々コトノ演口君ノ質問ニ對シテ、大藏大臣ハ何ト答ヘタ、不景氣ハ豫想シナイ、行詰ラタ計畫ハ持テ居ラナイ——洵ニ樂觀ヲ唱ヘテ、吾吾ノ議論ニ向テ、徒ラニ悲觀スルモノナリトマニ嘲テ居タノデアリマス、其當局大臣ガ不景氣ノ來ルコトハ豫想シナイ、行詰ラタ財政狀態ハ考ヘテ居ラナイト言ハレタ、其二月半バコ過グルコト一箇月ナラズシテ、日本ノ經濟界ニ如何ナル狀態が現ハレタノデアルカ、(拍手)議會ガ二月末ニ解散セラレルヤ、三月半バニ經濟界ノ大反動ガ、突然ト起テアリマス、此暗黒狀態ヲ惹起シテ來タ此有様ニ對シテ、國家ノ財政ヲ處理スル所ノ重責ヲ擔フ大藏大臣ガ、三十日經ツカ經タザル間ニ、此變動ノ來ルコトヲ三十日以前ニ豫測スルコトモ、豫知スルコトモ出來ズシテ、不景氣ハ何レノ空ヲ吹ク風デアルカト言ハヌバカリニ、大平樂ヲ唱ヘテ居タノハ何事デアル(拍手)輔弼ノ重責ニ當テ國ノ大政ヲ料理スル者ハ、動トモスレバ十年ノ計若クハ百年ノ計ヲ定ムルト云フノガ、一國宰相ノ責任デハナイカ、十年ノ計ハ愚カ此一年半年ノ計モ立タザル、三十日ノ目前サヘ之ヲ看破スルコトカ出來ナカタト云フ、此淺見短慮ニシテ不用意極タ所ノ財政當局ガ何トシテ國家ヲ擔當スルノ責任ヲ充タスコトが出來マスルカ、(拍手)是ニハ何トモ言ヘナカラウ「ト呼フ者アリ」而シテ此場合ニ於テ、特ニ私ハ陸海軍ノ軍務ノ局ニ當テ居ル所ノ兩相ノ態度ニ對シテ、不滿ヲ感ゼザルヲ得マセヌ、不當ノ解散ヲ行ヒ、解散ノ結果財界ガ斯ノ如キ變動ヲ來シ、而シテ彼等ハ四十二議會ニ向テハ、國防ノ急一日モ忽セニスベカラズト唱ヘテ、其豫算ヲ議院ニ提出シテ、ソレガ為メニハ増税ヲ莫金也、居ルソレガ為メニハ國庫ノ殆ド餘裕ガ有リト有ユル力ヲ曝ク拂テ、而シテ漸ク辻棲ヲ合セ居タ、ソレ程ノ計畫ヲ立て、置イテ、日ヲ緩ウスベカラズト唱ヘナガラ、解散ノ詔勅ニ副署ヲ致シテ、妥協ノ上之ニ賛成ヲシテ、副署ヲシテ解散ニ同意シタ御唱ヘテ居リマス、何ト云フ無責任デアリマスカ、四箇月遲延シタ所ノ計畫ハ、一日ヲ緩ウスベカラズト云フ言責ノ手前、返カ付クカラ故ニ妥協シテ——内閣ニ立ツ者ノ責任トシテ、妥協ノ上之ニ賛成ヲシテ、副署ヲシテ解散ニ同意シタ御唱ヘテ居リマス、何ト云フ無責任デアリマスカ、四箇月遲延四箇月遲延シタト云フコトハ事實デアル、是ハ近キ間ニ取決シテ是ハ僅少ナ問題デアリマセヌ、若シ四箇月遲延シ

タル所ノ國防上ノ計畫ヲ、近キ間ニ取返シ得ルト云フコトニ責任ガ負ヘルナラバ、其取返シノ付キ得ベキカヲ、何故ニ全計畫ノ上ニ向テ一日モ速ニ實行スルコトヲ期セナイカ、斯ノ如キ事ハ、餘リニ怜憫ナル所ノ陸軍大臣、海軍大臣ガ、誤デ、政黨政治家ニカブレタ爲メニ、怜憫過ギテ斯ノ如キ所ノ無責任ニ陥ダノニアマテ、陸海軍ノ計畫ニ對スル一般國民ノ信用ノ上ニ重大ナル損失ヲ與ヘタルコトヲ當局大臣ハ是認シナケレバナリマセヌ（拍手）殊ニ政友會内閣ノ君ハ、總選舉當時ハ何ト言ハレテ居タケドカ、當時財界ノ景氣ノ盛なる時ニハ、總テ此財界ノ好景氣ハ、政友會内閣ノ政策宜シキヲ得タル結果ナル、米價ノ高キモ政友會内閣ノ效能ナル、絲ノ値段ノ高キモ政友會内閣ノ手柄デアルト云フコトヲ吹聴致シテ、到ル處ノ選舉場裡ニ、低級ナル地方ノ民心ヲ煽ダテ居タノニアマス、而シテ今日此狀況ニ陥レバ、何ト當局ハ之ヲ語リ、與黨ソ諸君ハ何ト之ニ答へタカ、是ハ自然ノ大勢ニアテヒムヲ得ナイ、若クハ政府ハ注意ヲ致シテ居タケレドモ、國民ガ不用意デアタガ爲メニ、自ラ招イタ所ノ禍デアルト云フガ如キ臺詞ヲ並ベテ居ルノニアマス、而シテ世界ノ大勢ニ依テ景氣ガ好イト言フナラバ、其ハ政友會ノ好果デハアリマセヌ、其政策ノ成功ニアリマセヌ、若シ自然ノ結果ニシテ斯ノ如キ景氣ガ現ハレタト云フナラバ、其功用如キ臺詞ヲ並ベテ居ルノニアマス、而シテ景氣ヲ我黨ノ政策ノ效能ナリト自ラ其功ヲ誇ラントスルモノアルナラバ、此不景氣ニ對シテハ、是レ自然ノ大勢ナリト云テ遁ゲルコトハ許サナイ（拍手起ル）此不景氣ニ對シテ、此混亂ニ對シテ、政友會自ラ進ンデ、其責任ヲ負フベキ勇氣ガナケレバナリマセヌ、（ノウ）ト呼フ者アリ（拍手起ル）外交ノ問題ニ就テモ、總テノ折衝ニ機宜ヲ誤テ、今日帝國ノ國威國權ノ上ニ、拭フヘカラサル所ノ損失ヲ被テ居ルト云フコトハ、是亦天下周知ノ事實アリマス、先程林君ハ、武富君ガ此事ニ詳細及バザリシコトヲ以テ、如何ニモ得意ラシク、何カ辯ゼラレテ居タダ、此失政ハ、餘リニ攻撃シテ、事實ヲ説クベク十分過ギテ居ル所カラシテ、偶ニ富君ガ之ヲ詳説シナカッタノニアマス、講和會議ノ有様ト云ヒ、續テ米國ニ向テモ、支那ニ向テモ、露西亞ニ對シテモ、今日ハ此日本ノ外交、全ク内外二行詰テ居タ云フコトハ、恐ラク與黨ノ諸君ト雖モ認メテ居ルニ相違ナイン、（拍手起ル）「ノウ」ト呼フ者アリ（若シ講和會議ニ於テ、使臣ノ失態ノ一トシテ、私ガ殊ニ語ルベキ必要ヲ感ブルノハ、コトニ至タク其根本ノ原因ハ、何處ニ在ルノニアマス、而シテ今林君ハ此壇上ニ於テ、帝國ノ威信ハ世界ニ立テ道平和ノ目的ノ爲メニ參加シタト云フコトヲ誇リガニ語ラレタ、（其通り）ト呼フ者アリ（五強ノニ數ヘラル、ト云フコトニ至タク其根本ノ原因ハ、何處ニ在ルノニアマス、而シテ敦宣言ダ「下呼フ者アリ」獨逸トノ宣戰歐羅巴ノ大戰ニ人道平和ノ目的ノ爲メニ參加シタト云フ當時ノ内閣ノ英斷ニ向テ、政友會ノ諸君ハ何ト之ニ非難ヲ加ヘラレテ居タ

キ所ノ戰爭ヲ企テタガ如クニ唱ヘテ、外交ノ失敗ヲ攻擊セラレテ居タノデハナイカ、若シ曰獨宣戰ニ加ハラズシテ、同盟ノ誼ヲ無視シテ日本本が孤立シテ居タナラバ、如何ニシテ今日五強ノ一二數ヘラルベキ資格ヲ得ルニ至リマセウカ、況ヤ其五強ノ講和會議ノ内容ニ就テハ、特ニ林君ニ向ツテ私ハ聽イテ戴キタイ事ガアル、講和會議ノ使臣トシテ歸朝セラレタ當時ニ、牧野全權ノ言葉ト覺エマスガ、總理大臣ノ官邸午餐會ノ席上ニ於テ、五國會議カラ除外セラレタ云フコトニ就テ辯解ヲサレテ居ル、前議會ニ於テ内田外相ニ向ツテ此問題ヲ質問シタル時ニ、内田外相ハ五國會議カラ除外セラレタノデハナクシテ、彼ノ四國會議ナルモノハ、是ハ「ウイキルソン」ノ旅亭ニ開カレタル所ノ、一場ノ私談會議アリテ五國會議ミリ除外セラレタ如キ、屈辱的ノモノアリト云アコトヲ答ヘラレタ、然ルニ昨日此事ニ就テ、豫算分科會ニ於テ望月君ヨリ質問モサレテ居リマスルガ、米國ノ上院ノ外交委員會ノ速記ニ依テ見マスルト云フト、四國會議ナルモノハ決シテ私談會議ナライ、四國會議ナルモノガ、是カ殆ド講和會議ノ全權ヲ握ルテ、會議ノ總チノ活動ヲ支配シテ居タノデアル、而シテ五國會議ハ其四國會議カラ依頼ヲサレテ、指揮ヲ受ケテ、總チノ問題ニ參與シタト云フコトハ、米國ノ上院委員會ノ速記ニ於テ明ニ傳ヘラレテ居ル、面シテ是ハ「ウヰルソン」ノ明ニ答辯スル所デアリ「ランシング」ノ語ル所デアリマス、此問題ニ對シテハ十分ニ信用ヲ措キタイ、奈何セン此四國會議ト五國會議ノ關係ニ對シテハ、其成立ノレタト云フ、ソレハ亞米利加ノ外交當局者ノ答辯デアルカランゾヨリ四國會議ニ除外セラレテ居ル、日本ハ四國會議ニ用シテ貴ヒタイ、吾モ亦我が帝國ノ責任者タル外務大臣ナルガ故ニ、此言責ニ對シテハ十分ニ信用ヲ措キタイ、奈何テ居リマス、此事件ガ我が西伯利政策ノ不徹底無方針ヨリ、惹起サレタコトハ、全く天下何人モ認ム所（拍手起立）ニ及ハル、尼港ノ慘虐事件ニ就テモ、政府ノ當局及與黨ノ人とハ、今日此壇上ニ於テ、沟ニ聽クニ忍ビザル所ノ答辯ヲ爲サレハ、如何ニモ遺憾ニアリ氣ノ毒アリト云フコトダケハ、吾吾ト同様ニ感ゼラレテ居ルヤウデアリマス、併ナガラ唯タ氣ノ毒デアル、遺憾デアルト言フ事タケニ依テ、所謂、是ハ周知ノ事實ニアリム、此事實ニ對シテ、而シテ當局ノ大臣、及與黨ノ人とハ、ニ認メラレテ居タト云フコトデアル、政府が出兵問題ニ就テ「チエックスローヴィング」ノ援助ト言ヒ、或ハ鐵道ノ保護下ノ形勢ノ變化カラ、尼港方面ニ於ケル危險ノ情報ハ當局ハ無論ノコト、軍務ノ人ミ、殊ニ總チノ方面ニ於テ、此事ハ明ノ大惨事が、果シテ解決ノ著クベキモノデアリカ、其責任ガ、完ウセラルモノアリマスカ（拍手起立）昨秋以來露西亞

言ヒ、或ハ居留民ノ保護ト言フガ「チエックスローヴ・アック」救援ノ目的ノ上カラ、尼港ハ如何ナル關係ガアタノデアルカ、若シ居留民ヲ保護スル爲メノ出兵アリタリトスルナラバ、萬一ノ場合ニ其居留民ヲ完全ニ保護スルダケヘン、設備用意ガナケレバナラナカタノデハナイカ(拍手起ル)居留民ヲ保護スルト稱シテ、不完全ナル所ノ兵力ヲ配置シテ、而シテ今日ノ如キ慘虐ナル事件ヲ惹起シタ、若シ保護スルニ足ラザル軍備デアルト云フナラバ、一日モ早ク其居留民ヲ引揚テ、禍ノ此ニ到ラサル以前ニ免レシムルト云フコトガ、當然ノ是ハ働くアリマセヌカ、保護スルト稱シテ保護スル備ヲ爲サズ、引揚グベクシテ之ヲ引揚ゲズ、而シテ此慘劇ヲ惹起シテ、總理大臣ハ先日國民黨ノ關君ノ質問ニ答ヘテ何ト言ッタ、是ハ致方ノナイ事デアリ、假令守備隊ヲ置イタトシテモ、大兵ヲ出テ來レバ仕方ガナイ事デアル、致方ガナイト云フ所ノ一言ヲ以テ、此問題ニ對スル所ノ責任ヲ盡シタカノ如クニ答ヘテ居リマス、若シ致方ノナイ事デアリ、大兵ガ出テ來夕時ニハ、何千何万ノ兵ヲ以テシテモ、救フコトガ出来ナイ事件デアリト言フナラバ、其言葉ノ裏面ニ於テハ、尼港ニ於ケル七百ノ精靈ハ、慘殺サルベクシテ慘殺サレタノデアル、已ムヲ得ザル運命ノ下ニ、已ムヲ得ザル運命ヲ受ケタノデアルト謂ハネバナリマセヌ(拍手起ル)陛下ノ軍隊ヲ動カシ、陛下ノ生靈ノ一人ト雖モ、故ナク其命ヲ喪フト云フコトハ、一人ノ魄ハ世界ヲ以テモ易へ難キ所ノ貴重ナルモノアリマス、無主義不徹底ノ方針ノ下ニ出兵ヲシテ、出兵ノ目的ヲ達スル能ハズ、居留民ヲ保護スルト稱シテ居留民ヲ保護スル能ハズ、而シテ此慘害ヲ招クニ至ッタハ、已ムヲ得ザル事實デ、運命ト諦メナケレバナラナイト云フ如ギコトガ、總理大臣ノ唇ヨリ響クニ至ッテハ、私ハ總理大臣果シテ七千万ノ此同胞ノ上ニ立ッテ、陛下ノ信任ノ下ニ、其幸福利害ヲ擔當スル所ノ重大ナル責任ヲ有シテ居ルト云フコトノ、自覺ガアルヤ否ヤフ疑フノデアル(拍手起ル)更ニ先程林君ハ西伯利問題若クハ西伯利政策ニ就テ、洵ニ我ミトシテハ、奇怪至極ナ御演説ヲ承ヅタモノアリマス、等ト各別ノ行動ヲ執ツテ差支ガナイ、何等顧ミル所ナナイトニ就テ、林君ハ或ハ反對デアリマスカ、西伯利ハ我カ満鮮ト接壤ノ地デアリテ、將來發展スペキ所ノ有望ナル地方デアル、此點ニ向シテ帝國ノ行動ハ、英吉利、亞米利加、佛蘭西等ト各別ノ行動ヲ執ツテ差支ガナイ、何等顧ミル所ナナイトニ就テ、林君ハ或ハ反對デアリマス(其通り)ト呼フ者アリ)云フガ如キコトヲ放言セラレテ居リマス(其通り)ト呼フ者アリ)而シテ其撤兵ノ議論ハ、却テ過激派ラシテ、之ニ利用セシムル口實ヲ與ヘタト稱シテ(ノウー)ト呼フ者アリ)恰モ其撤兵論ナルモノハ、政友會諸君ハ、反對黨ガ唱ヘルモノデアルカノ如ク極言セラレマシタ、焉ゾ知ラン西伯利ノ撤兵

ト云フコトハ、一月二十四日ニ於テ、既ニ我帝國政府ノ總理大臣モ此事ヲ聲明シ、外務大臣又此事ヲ宣言シテ居リ、三月ノ中頃ニハ、再ビ我帝國政府ハ聲明致シテ居リマス（拍手起ル）而シテ尼港事件起タノハ、三月ノ初メアルス、帝國政府ハ撤兵ヲ聲明シテ居ル、然ルニ其與黨ハ、撤兵ハ却テ過激派ニ利益ヲ與フルモノアルト議論セラレテ居ル（其通リダ）ト呼フ者アリ）林君ハ果シテ、箇ノ見解デアルカ林君トシテハ外交上ノ知識ヲ以テ聞エタル、尊敬スヘキ所ノ學者アリマス、今日此壇上ニ立ツニ方々テハ、林君ハ政府與黨ヲ代表シタル所ノ唯一ノ討論者アル、其貴任アル所ノ學者、其討論者ニシテ、己レノ戴イテ居ル帝國政府ノ聲明ニ向シテ、公然撤兵反對ノ如キ言説ヲ弄スルト云フコトハ、果シテ林君ノ本意アリマセウカ（拍手起ル）何ヲ言フト呼フ者アリ、議場騒然）又政府與黨ノ本意トスル所デアリマスカ（西伯利ニ向シテ將來帝國ノ發展ヲ希望スルト云フコトハ、決シテ我輩異論ハ無イ、西伯利方面ニ發展スベキ所ノ勵トシテハ、人道政治ニ基シテ、平和的ノ手段、寧ロ經濟的ノ方面ニ、其親密ナル所ノ關係、平和ナル關係ヲ結ブト云フノガ政府ノヤルベキ方策デアリ（拍手起ル）是ガ帝國ノ國策デナケレバナラヌ、國是デナケレバナラヌ、サナキダニ諸君ノ尊重スル所ノ此内閣ハ（愚論々々）ト呼フ者アリ）事每ニ外國ノ鼻息ヲ窺フト云フコトガ、此内閣ノ持前デナリカ、（ヒヤー）ト呼フ者アリ、（拍手起ル）此出兵ヲスルニモ鼻息ヲ窺ヒ撤兵ノ聲明ヲ爲スモ亦同ジク鼻息ヲ窺ヒ、其間ニ於テ何等一箇ノ自主的ノ見識カラ出タ所ノ政策ハ無イ、此政府ヲ戴イテ、事モアラウニ、西伯利ノ將來、我國運ノ發展ニ大關係ガアル、列國ト協調ノ必要ハ無イト放言スルト云フコトハ（拍手起リ、議場騒然）諸君ハ侵略ヲ方針トスルノデアリマスカ、武力的干渉ヲ方針トスルノデアリマスカ（拍手起ル）凡ソ斯ノ如キ事ハ、恐ラク林君ハ餘リニ知識ノ豊富ナルガ爲メ、餘リニ其辯ノ雄ナルガ爲メニ、己レノ内閣ノ政策モ方針ヲモ顧ルノ暇アラズシテ、一場ノ放言ヲ茲ニ繰返シタニ過ギナイト私ハ思フ（拍手起ル）ノウー（拍手起ル）アリ（諸君、唯今此壇上ニ於ケル所ノ内閣ノ不信任ヲ決議スル所ノ案ハ、凡ソ數へ立テレバ、斯ノ如キ所ノ内外ニ瓦ル政治上ノ失政ノ上ニ、内閣ノ責任ヲ取レト云フノデアリマス、併シ此不信任ノ案ニ向シテハ、選舉ノ結果トシテ多數ヲ誇ル現内閣ハ、輿論ノ基礎ノ上ニ在ルト自慢ヲ言ハレテ居ル、所謂二百八十ノ多數ヲ以テ此案ヲ否決スルデア

リマセツ「何ヲ馬鹿ナコトヲ言フ」點レ「ト呼フ者アリ、議場騒然」其二百八十八何等ノ力アリ、何等ノ權威アル多數アリマスカ（馬鹿ナコトヲ言ヘ）「何ガ權威ナノカ」ト呼フ者アリ、議場騒然我ニニ議會ニ於ケル所メテ居ル併ナカラ此多數ナルモノカ、果シテ天下ノ政治ヲ蹂躪スルコトガ出來マスルカ（「何ヲ言フ馬鹿ナコトヲ言フナ」ト呼フ者アリ、議場騒然）果シテ政府ノ失政ヲ辯護スルニ足ル力ニナリマスカ、原總理大臣ハ、先日貴族院ノ本會議ニ於テ、江木千之君ノ思想問題ニ關スル質問ニ對シテ、（「何ヲ言フノダ」）君ハ何處カラ立タノダ、貴族院ノコトナド言フナ（懲罰タ々）ト呼フ者アリ、議場騒然斯様ナ事柄ヲ原總理大臣ハ答ヘラレテ居リマス、（「黙レ」謹聽タ々）ト呼フ者アリ）貴族院議員江木君ハ、近來我ガ國民思想ノ漸ク惡化セントスル傾向ニ就テ、首相ニ質問タシタ、其質問ニ對スル所ノ首相ノ答辯アリマス、「翻」テ英佛等ノ有様ヲ見マスレバ、大戰爭ノ爲メニ寧ロ思想が健全ニ成リツ、アルカ如キ感ヲ懷カネバナラヌコトヲ見出スノデアリマス、而シテ彼ノ國ニ於テハ左様ノ狀況が見エ、我國ニ於テハ動モスレバ惡化セントスルガ如キ傾キヲ見ルノデアリマス（「其通り」）ト呼フ者アリ）原首相ハ、近來國民思想ノ次第ニ惡化セントスル傾向ヲ認メテ居リマス、之ヲ歐羅巴、亞米利加ノ戰爭後ニ於ケル國民思想ノ、漸ク健全ニ恢復セントスル光景ニ對シテ、顧ミテ自ラ恆泥タル所ノ感ヲ見出シテ居ル、（「愚論」ト呼フ者アリ）如何ニモ首相トシテハ洵ニ左モアルベキ事デアル、併ナガラ私ハ此言葉ニ對シテ首相ニ承リタイ、何故ニ歐米ニ於テハ、大戰以來斯ノ如ク思想が健全ニ向長議長」ト連呼スル者アリ、議場騒然）其國ノ政治が公平ヲ失ヒ、其國ノ當局者ガ、人道ニ對スル所ノ當局者ガ、人道ニアリマスカ、惡化ヲ見ルト云フコトニ就テハ、種々ナル原因ガアリマセウケレドモ、其國ノ政治ガ正義ヲ離レテ行ハレ、（議テモ健全ニ發達スルコトハ出來マセヌ、（「ヒヤー」）ト呼フ者アリ）縱シ諸君ガ此議場ニ在フテ多數ノ力ヲ以テ本案ヲ葬リ去ルコトガ出來マシテモ、（「何ヲ言フノダ」）ト呼フ者アリ、議場騒然）

セウカ、(燐動々々ト呼フ者アリ)此點ニ就テハ政府當局者、

與黨ノ諸君ハ、唯ダ單ニ黨派ノ感情ニ捉ハレズシテ、其當局政府ノ政治ノ是非善惡、ソレニ及ス所ノ國家國民ノ利害如何ハ、此議政府ニ立ツ所ノ御互ノ責任デアル、其責任

ハ國家國民ノ思想ノ上ニ、文明ノ上ニ關スルト云フ此點ニ就テ、嚴正ナル所ノ判斷ヲ持テ戴キタイ、私ハ以上ノ理由

ニ依テ、此現内閣ノ無能ニシテ且ツ失政ヲ重ネタル責任ニ
對シテ、衆議院ノ名ニ於テ、否ナ國民ノ名ニ於テ彈劾ヲシ、

其處決ア促スモニアリマス（拍手起ル）

「アリマセウ」ト呼フ此多數ノ決議ハ、何等權威ヲ生ジマセヌ、斯ウ仰シヤク（關和田君議長ノ質問二答フ）

○三木武吉君 議事ノ進行ニ就テ勧議ヲ出シマス(無用無用)ト呼フ者アリ)宜シウゴザイマスカ

○議長(奥繁三郎君) 三木武吉君——靜二……
○三木武吉君 先刻大岡育造君ノ演說中ニ、沿海州占

（議場騒然）聽カナケレバ何時マテモ黙ツテ居リマスゾ——
沿毎州占領ノ君ガブリマシタ、現内閣ノ聲明ト甚ゾ異シテ

居ルデアリマス、私ハ其際大岡君ニ對シテ斯ノ如キ言ハ、大岡君外交調査會委員ト云フ御身分ヲ持タレテ居ル點

ラ、甚ダ面白カラザル言葉デアルカラシテ、是ハ是非御取消ヲ
願ヒタイモノデアルト云フ 意味ヲ申上ダタノデアリマス、所

ト言ハレタノデアリマス、私ハ古イ沿海州ノ中ニ、薩哈連島
ガ大岡君曰ク、私ノ沿海州ト言ツタノハ、古イ沿海州デアル

ヲ含ンデ居ルヤ否ヤト云フコトニ就テ、特別ニ研究ヲ致シテ居リマセヌ、(「ソレデハ分ラナイ」ト呼フ者アリ)併ナガラ若

シ大岡君ノ言フガ如ク、日本政府ノ聲明シタ所ノ占領地域ガ、古キ沿海州デアルトスルナラバ、古キ沿海州ノ中ニハ、

浦潮モアレバ「ハベロフスク」モアルノデゴザイマス、「無用々々ト呼フ者アリ、議場騒然)何時マデモ黙ッテ居リマスゾ——浦

潮モアレバ「ハバロフスク」モアルノテアリマス、果シテ然ラ
バ大岡君ハ、日本政府ハ浦潮モ「ハバロフスク」モ總テ沿海
一領ニ至ル、一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二

州ヲ占領シテ居ルト云フヨリテ、日本政府が聲明シテ居ルト云フコトヲ斷言スルノ勇氣ガアリマスカ……

○議長（奥野三郎君）　議事の進行に關係が無い一議題マス、發言ヲ止メマス（議場騒然）

〔三木武吉著　一九二九年九月八日〕「大岡君ハ恐クハ原首相ノ言フ言葉ヲ……」ト呼ヒ
ス、大岡君ハ恐クハ原首相ノ言フ言葉ヲ……」ト呼ヒ

○議長(奥繁三郎君) 発言ヲ止メマス
〔三木武吉君〕 「誤テ沿海州ト言ハレタノデアルト

思ヒマス」ト呼フ(議場騒然聽取スル能ハス)〔〕

官報號外

大正九年七月十一日

衆議院議事速記錄第八號 決議案

○議長(奥繁三郎君) 発言ヲ止メアス
（三木武吉君）「大岡君ニ對シテ惡慣例ヲ貽スコトヲ…」ト呼ヒ（議場騒然聽取スル能ハス）

○議長(奥繁三郎君) 議事ノ進行ニ關係ガ無イト認メマスカラ發言ヲ止メアス

〔三木武吉君〕「議長ノ職權トシテ正當ノモノデアル、私ハ議長ニ對シテ注意ヲスル」ト呼ヒ（議場騒然）

○議長(奥繁三郎君) 原内閣總理大臣

○國務大臣原敬君登壇

○三木武吉君（續）其失言ヲ取消スコトヲ御注意アランコトヲ希望致シマス

〔退場ヲ命ズベシ〕ト呼フ者アリ議場騒然

○議長(奥繁三郎君) 静肃ニ…

○國務大臣(原敬君) 諸君、唯今論議セラレチ居ル所ノ決議案ニ就テ、政府ノ所信ヲ述ベタイノテアリマス（議場騒然）

○議長(奥繁三郎君) 静ニ…

〔議長横暴ト呼フ者アリ議場騒然〕

○國務大臣(原敬君)（續）政府ノ所見ヲ述ベタイノニアリマス

〔議長横暴ト呼フ者アリ議場騒然〕

○議長(奥繁三郎君) 静ニ…

〔總理大臣立往生〕ト呼フ者アリ議場騒然

〔國務大臣原敬君降壇、拍手起ル〕

〔佐々木安五郎君〕議事ノ進行ニ就テ一言致シマスト呼フ、議場騒然

○議長(奥繁三郎君) 議長ハ宣告スル事ガアリマス（議場騒然）御聽ナサイ（大岡君ニ謝ラセレバ宜イデハナイカ）「黙レ」下呼フ者アリ御聽ナサイ、三木武吉君ノ發音ハ議事ノ進行ニ關係ノ無イ發言デアル（アル）「ト呼フ者アリ議場騒然」御聽ナサイ（續イテ御聽ナサイ、諸君等ヨリ此大切ナル議案が出て居リマス、ソレニ對シテ一國ノ總理大臣ガ意見ヲ述ベヤウツル際ニ（議場騒然）諸君何故聴カナイノアルカ、諸君ハ…（「議長横暴」ト呼フ者アリ議場騒然）諸君ガ間違テ居リマス、ソレニ對シテ一國ノ總理大臣ガ暫ク休憩致シマス

午後四時五十九分休憩

○議長(奥繁三郎君) 休憩前ニ引續イテ會議ヲ開キマス

○三木武吉君 議長

○議長(奥繁三郎君) 三木君何デス

○三木 武吉君 前會ニ中止ニナリマシタ議事ノ進行ニ關スル私ノ意見ヲ述ベタイト思ヒマズ
○議長（奥繁三郎君） 簡單ニ……登壇ナサイ、（登壇登壇ト呼フ者アリ）
〔三木 武吉君登壇、拍手起ル〕

○三木 武吉君 私ガ前ニ動議ヲ提出中デアリマシタ所ヲ議長ヨリ制止セラレマシタ、ソレガ原因トナッテ騒擾ヲ醸シ、遂ニ中止スルニ至ダコトヲ遺憾ニ考ヘマス、私ノ提出致サント考ヘマシタ動議ハ、大岡育造君が御演説ヲセラレタ際ニ於テ、帝國政府カ沿海州ヲ占領シテ居ルコトヲ、聲明シテ居ルト云フコトノ御言葉ガゴザイマシタ、私ノ知ル帝國政府ノ占領ノ聲明ニハ、沿海州ト云フ語ハ少シモ用キラテ居テナイコトデアリマス、薩哈連州ニ對シテハ、必要ナル地點ハ占領ヲスルト云フ語ハ書イテアリマスガ、沿海州ニ對シテハ聊モ無イノミナラズ、特ニデス、沿海州ノ中デモ「ハバロフスク」ノ如キ所ニ於テ、兵ヲ駐メル、即チ駐兵ト云フ語ヲ用キテ、特ニ占領ト云フ語ヲ避ケテ居ルニ拘ラズ、大岡君ハ沿海州ヲ占領シテ居ルト云フコトヲ言ハレタ、我ヒノ如キ者ガ斯ノ如ク發言ヲシタナラバ、或ハ誤解デアルト言ウテ、ソレカ其場デ消エルカモ分リマセヌガ、人モアラウニ大岡育造君ニアリマス（拍手）此ノ方ハ原總裁ノ信任ヲ受ケラレテ、院内任務ノ重職ニ就カレテ居ルノアリマス（拍手） 天皇陛下ノ御信任ヲ厚クシテ、外交調査會ノ委員ニナラレテ居ル人デアリマス（拍手）特ニ外交上ノ事ニ就テハ、堪能デナケレバナラナイ方ガ（拍手）帝國政府ノ占領シテ居ル地點ニ就テノ聲明ヲ誤ルガ如キニ至ッテハ、由々シキ大事デアルト私ハ思ウタノデアリマス（拍手）是ニ於テ私ハ大岡君ニ對シテ、大岡君ノ誤謬失言トシテ、取消又ハ訂正ヲ輕クセラレルコトガ同君ノ利益デアルノミナラズ、帝國ノ利益デアルト私ハ考ヘタノアリマス（拍手）私ハ昔ノ沿海州ガ如何ナル地點ヲ含ンデ居ルカト云フコトニ就テハ、十分ノ研究ヲ致シマセヌガ、少クトモ昔ノ沿海州ノ内ニテス、今日ノ沿海州ノ總テヲ含シテ居輩ノ言ツタ沿海州ハ昔ノ沿海州デ、今ノ沿海州ナイト言（拍手）此ニ至テハ斷ジテ斯ノ如キ失言ヲ默認スルコトハルト云フコトハ、疑ナイ事實デアリマセウ、若シ大岡君ノ聲明ガ昔ノ沿海州デアルトスルト、浦潮モ、「ハバロフスク」モ、何處モ日本ガ占領シテ居ルト云フコト、ナル譯ニアリマス、（拍手）此ニ至テハ、更ニ動議ヲ提出シタトイ思フ、大岡君ハ前ニモ申シマンシタ通り、陛下ノ御信任ヲ厚クシテ居ル人デアリマス（拍手）原總裁ノ信任ヲ厚クシテ居ル人デアリマス、其人ガデス、假リニ失言ナラバ、輕ク取消スコトモ出來マセウガ

○國務大臣(原敬君)〔續〕斯ノ如キ事柄ニ就テ、政府ハ何等責任ヲ負フヘキ次第ハナリ〔卑怯ニアリマス、厚顔無恥レト呼フ者アリ〕不信任案ナルモノハ當春モ出サレテ撤回サレテ、提出サレテ、數回繰返サレマシタ、今回ハ確カナ不信任ノ案ガ出テ居ルノデアリマス(笑聲起ル)併シ其言ハレル所ノモノハ、數日來繰返サレタル事柄ニ過ギヌノデアリマス、最早明瞭ニナシテ居ルノデアリマス、此ニ至テ政府ハ多クノ辯ヲ費ス必要ナナイ〔ヒヤー〕ト呼フ者アリ又先刻大岡育造君、林毅陸君等ニ依テ、此不信任ノ全ク理由ナキコトハ論破セラレ盡シタ(拍手)政府ハ簡単ニ斯ノ如キ不信任案ハ、更ニ理由ナキモノトシテ反対ヲ表明スルノアリマス(拍手)

○岩崎勲君 討論終結ノ動議ヲ提出致シマス(拍手)「賛成ニ異議アリ」ト呼フ者アリ

○議長(奥繁三郎君) 岩崎君ノ動議ニ賛成ガアリマス、贊成ノ諸君ハ起立ヲ願ヒマス

〔請ヒマス 賛成者起立〕

○議長(奥繁三郎君) 過半數ニ依テ討論終結ニ決シマシタ(「異議アリ異議アリ」ト呼フ者アリ)

○小山松壽君 異議ノ申立ヲシマス

○議長(奥繁三郎君) 異議ノ申立ニ賛成ノ諸君ノ起立ス

〔請ヒマス 賛成者起立〕

○議長(奥繁三郎君) 成立シマシタ
 〔田口書記官氏名ヲ點呼ス〕

○議長(奥繁三郎君) 異議ノ申立ガ成立シマシタ、記名投票ヲ以テ採決シマス、岩崎君ノ討論終結ニ賛成ノ諸君ハ白票、反対ノ諸君ハ青票――閉鎖――氏名點呼ヲ始メマス

〔少數黨横暴ト呼フ者アリ〕

〔書記官投票數ヲ計算ス〕

○議長(奥繁三郎君) 投票ノ結果ヲ報告シマス
 〔寺田書記官長報告〕

投票總數	四百一十七
可トスル者	二百八十三
否トスル者	百四十四

〔拍手起ル〕

○議長(奥繁三郎君) 多數ニ依リ討論ハ終結サレマシタ
 討論終局ノ動議ヲ可トスル議員ノ氏名左ノ如シ
 石井 三郎君 今井 今助君 今泉嘉一郎君

市村 貞造君 岩崎 波多野喜右衛門君 石川 八田 宗吉君 豊光君
 伊藤 原田佐之治君 玄三君 廣義造動君
 濱口吉兵衛君 泰 豐助君 西川 戶特權之助君 陣 軍吉君
 小山田信藏君 本多貞次郎君 嘉門君 金原君
 吉野小一郎君 大石 大林森次郎君 順次君
 川村 加藤重三郎君 稲若林 稲谷清君 德慈君
 高見瀧田邊 竹内明 熊一郎君 義三君
 吉植庄一大道寺慶太君 太郎君 敦郎君
 吉木 高野 竹澤 竹澤太君 一郎君
 河崎 稲野 嘉藤五郎君 嘉藤五郎君
 若林 岸根 原塚 喜左衛門君
 大林森次郎君 五郎君 五郎君
 陣 軍吉君 信君 信君

左ノ如シ
石井 早速 研二君
中馬 鑑丸君 整爾君
大津淳 一郎君
尾崎 行雄君
香川 保忠君
金澤安 之助君
金尾 棱巖君
吉田 礦吉君
武内 作平君
賴母木 桂吉君
高橋 久次郎君
高木 正年君 武君
津原 嘉六君
山道 襄一君 照藏君
野田文 一郎君
中野 安達君
野村 由葉勝作君
佐藤 謙藏君
坂口仁 一郎君
清水留 三郎君
佐々木千秀君
篠浦勝人君
鈴木久 肇君
板野友造君
西村丹治郎君
大口喜六君
高砂美代藏君
前川虎之助君
古島最有森
田淵富永孝
豊吉太郎君
重政吉君
新吉君
虎之助君
雄君
造君
新吉君
吉君

○議長（奥繁三郎君）　投票沈ハアリ
ハ無イト認メマス——開鎖——開匣——
致シマス

〔寺田書記官長朗讀〕

○議長（奥繁三郎君）　本決議案ハ多
マシタ（拍手起ル）

可トスル者　　四百二十八

否トスル者　　百四十五

（拍手起ル）

決議案ヲ可トスル議員ノ氏名左ノ如
一柳仲次郎君　　磯貝

井上恒一君　　濱口

本田貢一君　　本間

大竹貫一君　　三郎君

太田信治郎君　　岡本

春日俊文君　　雄幸君

川副綱隆君　　浩君

神谷彌平君　　吉川吉郎

金田平兵衛君　　門屋

横山金太郎君　　河野

田川大吉郎君　　中野

龍口了信君　　高田

田中萬逸君　　横山勝

内藤善立君　　太郎君

田中吉君　　武雄君

紫安新彌君　　武雄君

木檜彌重君　　兵衛君

福本清泰君　　君

古賀常重君　　君

山邊鐵夫君　　君

秋浅野義君　　君

手島泰君　　君

佐竹良一君　　君

齋藤巳三郎君　　君

菊池順平君　　君

良一君　　君

添田飛雄　　君

永井柳太郎君　　君

鶴澤宇八君　　君

山移太郎君　　君

牧口義矩君　　君

野呂丈太郎君　　君

野小泉又太郎君　　君

荒川小太郎君　　君

綾部忠五郎君　　君

齊藤定行五郎君　　君

一郎君　　君

三浦得一郎君　　君

○議長（奥繁三郎君）　投票沈ハアリ
是モ記名投票ヲ用井マス、此建議案ニ
反対ノ諸君ハ青票——閉鎖——氏名點
〔原田書記官氏名ヲ點呼ス〕

野溝傳一郎君
安藤正純君　　秋田清君

投票ノ結果ヲ報告
ヲ以テ否決ガレ
松下 神二君
佐々木安五郎君
テ採決致シマス
ムノ諸君ハ白票、
ヲ命ジマス

○議長（奥繁三郎君） 詮問スル事ガアリマス、第七部選出懲罰委員横山勝太郎君常任委員辭任ノ申出ガアリマス、許スニ異議アリマセヌカ
〔「異議ナシ」異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長（奥繁三郎君） 異議ナケレバ許スコトニ決シマス、
第七部ノ諸君ハ速ニ補缺選舉ヲ行ヒ、御届出アランコトヲ望ミマス、明日ハ休日デゴザイマスカラ本會ヲ開キマセヌ、
明後十二日ハ本會ヲ開キマス、其日程ハ公報ヲ以テ御通知致シマス、本日ハ是ニテ散會
〔拍手起ル〕